

茨城県 阿見 町勢要覧2015
Ami Town General Survey

人と自然が織りなす輝くまち



自然環境と都市機能が調和した、 町民が主役のまちづくり

阿見町長 天田 富司男



昭和30年4月、旧阿見町、朝目村、君原村、舟島村の一部の合併により、現在の阿見町が誕生しました。

以来、今日まで60年の歳月が流れ、社会経済状況の大きな変化の中で、霞ヶ浦に面し豊かな自然環境に恵まれた農村地域として推移してきました。その後、工業団地の造成、土地区画整理事業の推進、道路網や上下水道の整備、教育福祉の充実など、町民と行政が一体となって町政を進めてきたことで、着実な発展を遂げてまいりました。

平成21年には大型商業施設が開業し、平成22年には予科練平和記念館が開館しました。これにより、町外から多くの来町者が訪れております。さらに、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)が整備されることで、今後も多数の企業進出や雇用の創出、観光交流の促進など多くの効果が期待されております。これもひとえに、町民の皆さまをはじめ、歴代の町執行者・町議会議員、そして多くの皆さまの御尽力の賜物と心から感謝を申し上げます。

人口減少社会と超少子高齢社会が進行するなか、阿見町においては、定住促進の取り組みや道の駅建設計画・学校再編計画・地方版総合戦略の策定など、持続可能な地域社会づくりの施策を推進しています。

町村合併60周年を新たな出発の年と位置づけ、阿見町の持つ自然・歴史・文化を守り、「笑顔のあふれるまち」の実現に向けて努力してまいります。

この町勢要覧では、町の歴史や現況、将来計画などを紹介しております。阿見町をご理解いただくための一助となれば幸いです。



阿見町の概要

総面積 ● 71.40km²(湖面を除く面積:64.90km²)

人 口 ● 48,029人

男 ● 23,851人

女 ● 24,178人

人口密度 672.6人/km²

世帯数 19,155世帯

(2015年10月1日現在)

茨城県の南部に位置する阿見町は霞ヶ浦に面し、土浦市、牛久市、稲敷市、美浦村と接しています。

積雪も少なく、年間を通じて穏やかな気候に恵まれた、自然災害の少ない町です。町域は東西11km、南北9kmに広がり、平均海拔は21mで地形はおおむね平坦です。

都心まで60km圏内に位置し、県都水戸市まで60km、成田空港まで30kmの距離にあります。交通面では首都圏中央連絡自動車道(圏央道)のインターチェンジが2か所設置され、国道125号も町を東西に横断しています。鉄道は、JR常磐線の荒川沖駅、ひたち野うしく駅の2駅に隣接し、交通の便にも恵まれています。

平成27年10月1日現在の人口は48,029人であり、町としては関東地方で人口の最も多い自治体です。

目次

Contents

阿見歳時記	2
町長と中学生の座談会	10
あみスタイル	14
ふるさと自慢	20
歴史を巡る	22
文化財	26
阿見町第6次総合計画	28
議 会	38
資料編	39
あみマップ	48

春の章

Chapter of Spring



町国際交流協会による花見会



霞ヶ浦湖岸の関東ふれあいの道と筑波山②

春、阿見の自然が芽吹き躍動を始めます。町中が桜で艶やかに彩られます。桜は町の木にも制定されていて、町内には数多くの桜の名所があります。役場前の桜並木、総合運動公園、茨大通り(茨城大学農学部前)、陸上自衛隊武器学校・雄翔館(予科練記念館)では美しい桜が、毎年多くの人々を楽しませてくれます。また、日本の原風景のひとつである竹林は、面積比率が茨城県1位であり、この季節、筍が顔を出し、生命の力強さを感じることができます。



総合運動公園の桜並木③



陸上自衛隊武器学校内の「観桜駐屯地一般開放」④



島津梅林⑤

In spring, you can enjoy beautiful cherry blossoms blooming everywhere in Ami-machi. The cherry blossom tree is designated as the official town tree, and the town has many places famous for the cherry blossoms that give such pleasure to people each year, including a row of cherry trees in front of the Ami-machi government office, and the trees in the General Sports Field, along the Ibadai-dori Boulevard, and at the Ground Self-Defense Force Ordnance School (Yushokan). Ami-machi also boasts the greatest proportion of bamboo forest to total town area, in all of Ibaraki Prefecture.



役場前の桜並木

茨大通りの桜並木①



自然の中を散策



竹林

春
Spring

桜の名所が多い阿見の春は
毎年淡いピンクで彩られます。

あみ
歳時記

写真の説明の後ろにある番号①～⑤は、P48のあみマップに位置情報の記載があります。

夏の章

Chapter of Summer



町ジュニアヨット体験教室
(開催地：土浦市)



夏休みに開催される水泳教室



スイカ(紅大)



メロン
(阿見グリーンメロン)

水生植物園のショウブやスイレンが咲きはじめるといよいよ初夏の訪れ。特産の阿見グリーンメロンやスイカの収穫も始まり、生産者は大忙し。森の木々は濃い緑におおわれ、降り注ぐような蝉時雨のなか、阿見の夏は、「まい・あみ・まつり」で最高潮を迎えます。毎年6万人を越える来場者があり、町民がこぞって参加する阿見のビッグイベントです。威勢よく担がれる大人神輿や子どもたちが参加するわいわいパレード、特設ステージでは伝統芸能や多彩な催しが繰り広げられます。盆踊りや軒を連ねる夜店の光景は会場を盛り上げ、町民主導の真夏の祭典として親しまれています。



吉原鹿島神社のやどり木⑧



総合運動公園内の水生植物園⑥



宇都木家の椎⑨



塙不動尊のタブノキ②



霞ヶ浦湖岸のハス田

In Ami-machi, you can sense the beginning of the summer season amongst the sweet flags and lotus flowers at the Ami-machi Water Garden. The harvesting of Ami-machi specialties such as Ami Green Melons and watermelons also starts in summer. At the height of the summer, Ami-machi holds its My-Ami Festival, which is enjoyed by over 60,000 visitors each year. The festival features portable shrines borne by lively bearers, and the Wai wai Parade involving children. Traditional performing arts and a variety of other events are performed on the festival stage. Many people enjoy the mid-summer festival along with the Bon dancing summer festival, night stalls, etc.



まい・あみ・まつりの大人神輿⑦



まい・あみ・まつりのわいわいパレード⑦



まい・あみ・まつりの華やかな特設ステージ⑦



まい・あみ・まつりの盆踊り
「阿見音頭」や「新阿見音頭 花のまち夢のまち」⑦

夏

Summer

夏空に神輿の
威勢の良いかけ声が響き渡ります。

あみ
歳時記



秋

Autumn

伝統芸能の笛の音と、
スポーツを楽しむ声が聞こえます。

あみ
歳時記



伝統芸能まつり



地域住民のふれあいと世代間交流で
活気あふれる町民運動会



さわやかフェア⑦



ふれあい地区館まつりの芸術展



色づく紅葉



ヤーコンの葉の収穫



稲穂と筑波山⑧



国道125号バイパスのコスモス⑨

阿見・朝日・竹来の各中学校区で開催される「町民運動会」は町民の健康増進と、地域のコミュニティーづくりを目的として例年大いに盛り上がります。秋は文化関係の催しが多数開催されます。「伝統芸能まつり」は古くから地域の暮らしとともに受け継がれてきた伝統芸能を披露し、後世に伝える役割も果しています。「さわやかフェア」はさわやかセンター前広場を会場に、「あみ商工まつり」、茨城県立医療大学の学園祭「創療祭」とともに開催され、多くの人でにぎわいます。また、晩秋の茨大通りは赤や黄に色づく鮮やかな紅葉の時を迎え、しっとりとした風情になります。

The Ami Sports Festival, held in each of the school districts of the Ami Junior High School, Asahi Junior High School, and Takaku Junior High School, is designed to promote the health of the townspeople and the development of local communities. In autumn, Ami-machi holds a variety of cultural events, including the Traditional Performing Arts Festival, which aims to pass on traditional performance arts to the next generation, as well as the Sawayaka Fair, the Ami Chamber of Commerce and Industry Festival, and the school festival at Ibaraki Prefectural University of Health Sciences. You can also enjoy the colorful autumn leaves along the Ibadai-dori Boulevard in late autumn.



本郷ふれあいセンターで行われた敬老会



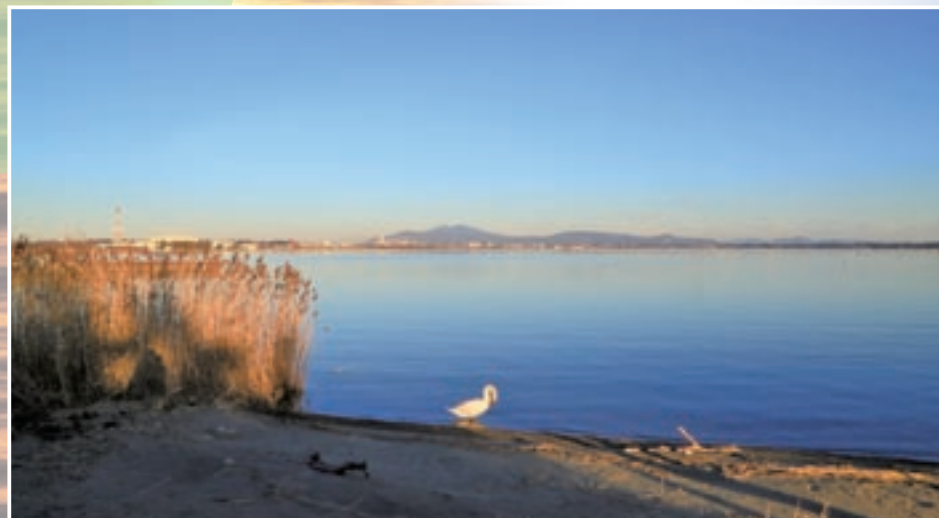
冬

Winter

決意を胸に
未来を描く人々の
温かさがあふれています。



阿見町マラソン大会



冬の霞ヶ浦と
筑波山⑩

あみ 歳時記



成人式



出初式



町消防団による出初式の操法



レンコンの収穫

筑波おろしが吹きつける季節、霞ヶ浦周辺の恵まれた土壌で育ったレンコンの収穫が始まります。あみプレミアム・アウトレットではウィンターイルミネーションが灯され、凍てつく冬の夜に彩をあたえてくれます。恒例の阿見町マラソン大会は、健脚自慢の町民が日ごろの成果を競い合います。沿道には応援の人々が駆けつけ、昔から変わらぬ人の温かさであふれています。そして新成人たちは、将来の夢や希望を抱き成人式に臨みます。色あでやかな振り袖や袴、スーツなどに身を包み式典に参加、これからの阿見を託せる若人が今集います。

Harvesting lotus roots grown in the fertile land around Lake Kasumigaura begins in winter. The Ami Premium Outlets light display colorfully illuminates the winter night. Also in this season, the runners in Ami-machi flex their muscles in the annual Ami Marathon, and young adults in traditional Japanese male or female dress participate in the coming-of-age celebration.



あみプレミアム・アウトレット(ウィンターイルミネーション)

笑顔があふれ、人が輝くまち「阿見」

3つの町立中学校から、6名の中学生の皆さんに集まっていたいただき、阿見町の魅力やこれからのまちづくりについて、天田町長と座談会を予科練平和記念館で開催しました。阿見町は、とても元気のある町です。住民にとっては、あたりまえのように思えることが、先進的な取り組みだったりもします。そこで、中学生ならではの視点で、より魅力ある町にするためには、どのようなことが必要かを、天田町長と話し合っていました。



参加者（6名の中学生には、自己紹介を兼ねて将来の夢を伺いました）

阿見町長 天田 富司男

辻井 光瑠子さん（阿見中3年）

将来の夢は保育士。小さい子どもが好きで、中学2年の時の職場体験は保育園に。自分にあっていると感じたそうです。

新田 智樹さん（阿見中3年）

バスケットボール部に所属。人前で話すことが好きで、放送委員としてもやりがいを感じているので、将来の夢はアナウンサー。

加地 志帆さん（朝日中3年）

卓球部に所属。将来は声優になって、自分の声で多くの人に認めてもらえるよう挑戦してみたいそうです。

馬籠 優輔さん（朝日中3年）

バスケットボール部に所属。研究者として新しいことをたくさん発見して、ノーベル賞を目指すのが夢。

刈谷 安瑤馨さん（竹来中3年）

美術部に所属。生徒会長として、生徒会活動も。将来は研究員になって、今まで発見されていないものを見つけ、人の役に立つのが夢。

平野 要さん（竹来中3年）

テニス部に所属。子どもに勉強を教え、子どもたちとコミュニケーションがたくさんとれる、学校の先生になりたいそうです。

誰もが住みやすく、元気で魅力的な町であるために

天田町長 地方の人口減少が深刻だと言うのは、皆さんもご存知だと思いますが、阿見町はとても元気のある町だということを知っていますか。人口は、平成26年度には300人を超える増加がありました。また、大手の大和ハウスが、吉原で進めている区画整備事業地に15.6haもの広大な土地を購入し、重要な物流の拠点を作る計画があります。ここには、延べ床面積19万㎡もある、たいへん大きな建物が建つことになります。東部工業団地内に雪印メグミルクの工場がありますが、雪印の6Pチーズやマーガリンを買ったら、まず製造地を見てください。全国で販売されているこれらの製品は、ほとんどが阿見町の工場で作られています。このことは阿見町という名前を知ってもら

う上で、大きな宣伝になりますね。圏央道の開通、あみプレミアム・アウトレットの招致なども、来町者の増加につながっているので、ますます阿見町は、全国に知られるようになってきています。

皆さんには将来も阿見町に住んで、地元で活躍してほしいところですが、伺っている将来の夢をかなえるのには、地元では難しい面もありそうですね。そこで、若い人が住み続けられるような、魅力あるまちになるために、皆さんは何かが必要だと思いますか？

馬籠さん まず町のことを知るために、もっとボランティア活動や、地域の活動に参加することが大切だと思います。しかし、中学校にいとあまりそのような機会がなく、地域の人とふれ合うことができません。学校を通して中学生にも、地域と関わる機会があると積極的に参加できると思います。



朝日中3年
馬籠 優輔さん

天田町長 阿見町がうまく運営ができているのは、多くの地域のボランティアの皆さんのお陰だと思います。皆さんも、自分たちで何ができるのか、これなら自分たちでもできそうだななど企画していくことが大事です。ボランティアは阿見町全体に広がっていますから、中学校区に限らず町ボランティア連絡会や、町民活動センターにお話ししてもらえれば、参加機会は増えると思います。

加地さん 私は、福祉の充実を期待しています。まずは、マル福の対象を高校生まで延ばしてもらいたいんです。そして高齢者や障害者が、住みやすくなるような施設も作っていただけると嬉しいです。身近に障害者

町長
天田 富司男



がいるので、そのような施設がもっと必要だと以前から思っていました。

天田町長 中学生の医療費の無料化は、子育て世代の負担軽減のため、阿見町が県に先駆けて実施しました。町は、国へ子どもの医療費の支援を要望していますし、今後、どこまでできるかというのはお答えできませんが子育て支援にこれまで以上に対応していこうと考えているところです。

また、ひとり暮らしの高齢者も増えてきています。地域包括支援センター等を稼働させ、民生委員や児童委員と連携し、地域のひとり暮らしの高齢者に対してもアクションを起こしていくことで、安心して暮らせるような町にしていきたいと思います。障害者に対しての施設運営そのものは、町ではできませんが環境づくりは何とかしていきたいと考えています。障害者の人たちが、現在どのような仕事をするのができるのか、どのような施設で障害者の人たちが働けるのかを把握しておくことで、町内にある企業に人材の推薦をすることはできます。障害者の人たちが働ける場所を確保



朝日中3年
加地 志帆さん

していければ、施設運営ができる企業を呼び込んでいけるのではないかと考えています。高齢者や障害者にやさしい町であれば、それだけ魅力が増えるということですね。

新田さん 僕は、農業の振興に注目しています。阿見町には、茨城大学の農学部がありますので、協力して町ならではの品種や農作物などを作ったりPRしていけたら、町がもっと元気になっていくのではないかと思います。



阿見中3年
新田 智樹さん

天田町長 農業については、平成28年度で茨城大学との連携協定が10年目になります。何か新しい野菜など、ひとつでも他の地域とは違うものを作ってほしいとお願いをしています。スイーツに適しているものや、蒸かしておいしいものなど、いろいろな種類があると思います。東京農業大学との連携も行っています。東京農業大学では、「6次産業化」の取り組みをしています。6次産業化とは、「地域資源」を有効に活用し、農林漁業者（1次産業従事者）がこれまでの原材料供給者としてだけでなく、自ら連携して加工（2次産業）・流通や販売（3次産業）に取組む経営の多角化を進めることです。農山漁村の雇用確保や所得の向上のために、とても注目されています。農業であっても利益がでなければ、続けてはいけませんので、利益がでるようなものを作れるようにしなければなりません。

刈谷さん 町内の小中学校にエアコンをつけてほしいです。夏は暑くて勉強に集中出来ないうえに、汗をかきやすくなって体調不良になりやすいと感じています。予算的に大変だと思いますが、ほかの町や市では

竹来中3年
刈谷 安瑤馨さん



エアコンを導入しているところも多いので、つけて頂けると嬉しいです。

天田町長 小中学校のエアコン設置は、お金をかけてでもやらなくてはいけないことだと思っています。最近、小中学校すべての耐震化が終わりました。今後学校の統廃合も予定されますが、全部の小学校に耐震化工事を実施したということは、統廃合後の施設を有効利用することにもなります。学校は、災害時の防災の拠点でもありますので、安全でなければなりません。次の学校環境の整備として、冷暖房の完備やトイレの改修などを行う予定です。すべての学校を一度には対応できませんので、順番に進めていくということは理解してください。ところで、学校の統廃合や学校同士の交流についてはどう思いますか？

平野さん 統廃合で、学校がなくなるのは少し悔しい思いがありますが、それが阿見町のためになるのであれば、自分としてはそれでもいいと思います。ただ、人との交流については、仲がいい人が学校の中に限られてしまうことが多いので、他の学校との交流が増えれば、他の学校の人とも友達になれるのでいいなと思います。統廃合のことも考えると、学校同士の交流はもっと増やしてもらいたいです。

天田町長 阿見町の今後を考えると、小学校の統廃合は避けては通れません。3つの



竹来中3年
平野 要さん

中学校はそのままだと思いますが、多い人数の中で、切磋琢磨していかないといけないと、以前から感じていました。私が小学校に入ったころは、6学年で1500人くらいいました。単に多いのがいいのではなくて、大勢の同級生に囲まれて、9年間の義務教育を送ってほしいと考えています。9年間を一緒に学ぶ絆というのはとても深いです。そういう考えもあり、統廃合は進めていきたいと思っています。日常の暮らしについては、感じることはありますか？

辻井さん 私は、点字ブロックの上に自転車が置かれているのを見たことがあり、目の不自由な人が困っていましたので、そうならないよう自転車置き場を増やしてほしいと思います。また、大きな通りから離れてしまうと、夜道は真っ暗になってしまうので、街灯をもっと増やしてほしいです。



阿見中3年
辻井 光瑠子さん

天田町長 街灯（防犯灯）については積極的に設置していきます。平成26年度には、LED化も導入しました。今年から3年間は一般家庭に対しても補助金を出し、LED化を推進し、CO₂削減等の環境政策も行っています。そういった皆さんの一つ一つの意見が、町全体の取り組みにつながっていきます。

阿見町は人口5万人を目指していますが、まちを元気にするためのアイデアはありますか。

新田さん バスを使うことがよくありますが、バスの本数が気になっています。本数が少ないので、コミュニティバスを町全体に循環させると、便利だと思います。町の中心から荒川沖駅に向かうバスの本数が、土浦駅に向かう本数と比べたら、あき

らかに少ないので不便だと感じました。

天田町長 確かに土浦駅に向かうバスの本数と比較して、荒川沖駅に向かうバスは少ないですね。町ではデマンドタクシーを3台運用していますが、おもに高齢者が東京医大に通院するための足として使われていることが多いようです。片道400円の料金がかかっていますが、運用の財源として町はかなりのお金を出しています。自家用車を使う人も多く、乗車する人が少なくなっているのでも、町が負担金を出さないとその路線を維持できないのが現状です。

馬籠さん 阿見町は戦争の歴史に多くかかわっています。後世に戦争の悲劇を伝えようと予科練平和記念館がありますが、命の尊さや平和の大切さを考えてもらうためにも、流れている映像をもっと増やしていただくことはできますか。

天田町長 終戦から70年が経過し、戦争を知らない世代が多くなっていますね。予科練平和記念館も開館して5年目になり、平和を訴えるためには戦争の悲惨さを伝える映像を増やすことも必要ですね。阿見町には海軍航空隊の拠点があったわけだし、阿見町にしかできない平和主義の表現ということで、歴史的遺産を残すことは大事なことだと思っています。

今年は阿見町ができて60周年になります。いろいろな面で分岐点と言える時期なのかもしれませんが、阿見町がさらに成長していくのに、ここ4～5年はとても大切です。町では今進めている第6次総合計画を基本に、皆さんのような若い人の声も受け止めて積極的にまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。本日はありがとうございました。



住む

Ami
スタイル

Living
You can sense an atmosphere of rising prosperity
in this friendly town.
The natural surroundings are tightly interwoven
with peoples' lives in Ami-machi,
making for a comfortable living environment.

新しい豊かさを実感できる、私たちのふるさと。
人と自然と都市が近く、誰にでも優しいまち「阿見」



岡崎ふれあい公園 ⑫



オルティエ本郷 ⑪

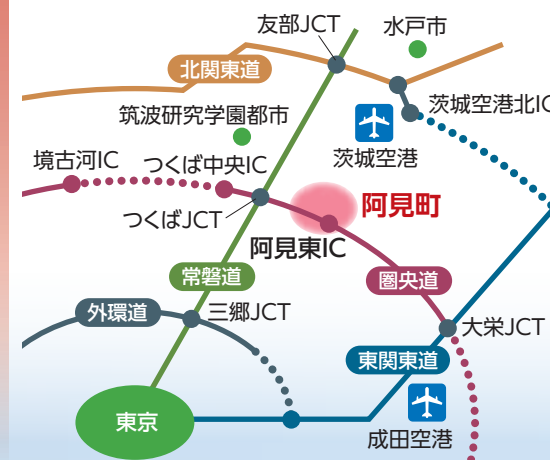
交通



茨城県自動車学校土浦校



圏央道 阿見東インターチェンジ



公園



ふれあいの杜公園 ⑬



島津の杜 ⑭



追原地区にある街並

医療



東京医科大学茨城医療センター



茨城県立医療大学付属病院

誰もが住みたい、帰りたいと思える「ふるさと」阿見町は都市と自然が近く、人間同士のふれあいを大切にしています。都会の利便性と、田舎の良さを兼ね備えた町から新しい生活を始めてみませんか。

Ami-machi puts a priority on human interaction, meaning that residents are inclined to remain, and former residents to return to the town. Enjoy your new life in Ami-machi, where urban conveniences are combined with countryside benefits.

学ぶ

Ami Style
あみスタイル

Studying
Providing a rich educational environment,
ranging from primary school to university,
Ami-machi can satisfy anyone's curiosity or study demands.

小学校から大学まで、充実した教育環境。
向学心と好奇心に応えてくれるまち「阿見」

小学校



阿見小学校



吉原小学校



君原小学校



阿見第一小学校



阿見中学校



竹来中学校

中学校



実穀小学校



本郷小学校



舟島小学校



阿見第二小学校



朝日中学校



私立霞南至健中学校

高校



私立霞ヶ浦高等学校

大学



国立大学法人茨城大学 農学部



茨城県立医療大学



もっと詳しく知りたい、いつまでも楽しく学びたい、幅広い教養を身につけたい。そんな要望に応えられるよう、阿見町では教育環境の充実に力を入れてきました。町内には8つの小学校、4つの中学校、1つの高校、3つの大学があります。また、町民参加のふれあい地区館活動など、生涯学習による学びのまちづくりも進めています。

Ami-machi has been aggressively enhancing its educational environment. The town now has eight primary schools, four junior high schools, one senior high school, and three universities. Ami-machi also offers various lifelong learning opportunities for the townspeople.



東京医科大学茨城医療センター

生涯学習



公民館等で開催される趣味講座



ふれあい地区館まつり



トップアスリートスポーツ教室事業(少年少女サッカー教室)



図書館

楽しむ

Enjoying
You can enjoy a wide variety
of experiences, walking and shopping,
with attractions around
every corner in Ami-machi.

Ami
あみスタイル
Style

身近な場所で、体験・散策・ショッピング。
魅力的で、どこでも楽しめるまち「阿見」



ふれあいの森内スーペリアの森¹⁵



町内のゴルフ場



たけのご掘り



あみプレミアム・アウトレット

自然と親しむなら、霞ヶ浦沿いやふれあいの森の散策がおすすめです。人気の体験には、たけのご掘りなど農産物の収穫と乗馬があります。多くの人が訪れる、旧海軍航空隊の歴史を伝える予科練平和記念館やあみプレミアム・アウトレットも、阿見を知り満喫するスポットです。

Lake Kasumigaura and the Fureai Forest provide ideal spots for people to enjoy nature, including harvesting agricultural products and horseback riding. You can also visit the Yokaren Peace Memorial Museum, with its history of the Imperial Japanese Navy Air Corps, and explore Ami-machi's Ami Premium Outlets.



音楽で元気にするまちづくり事業



総合運動公園の町民球場



霞ヶ浦で地引網体験



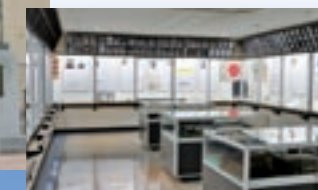
乗馬体験

馬とのふれあい

予科練平和記念館内の様子



陸上自衛隊武器学校内
雄翔館¹⁶



予科練平和記念館

ふるさと自慢

Main features of Ami-machi

阿見町は、気候が温暖で水資源豊富な肥沃の土地に恵まれ、従来から農業が盛んに行われてきました。茨城大学農学部の研究により日本で初めて試験栽培されたヤーコンは、健康食材として注目されています。また、茨城県の銘柄推進産地指定をうけた大玉スイカとレンコンや、阿見町の名を冠した『阿見グリーンメロン』は上品な甘さと香りが自慢の特産品です。これらの特産品をモチーフしたご当地ゆるキャラも町内イベントで活躍しています。

Local specialties

Agriculture has long been the main industry of Ami-machi. Yacon was grown on a trial basis, for the first time in Japan, through a study by the Ibaraki University College of Agriculture, and has come to be regarded as a healthy diet ingredient. Other local specialties of Ami-machi include large-ball watermelon, lotus root, and the Ami Green Meron. Ami-machi has been designated by Ibaraki Prefecture as one of the main areas for cultivation of large-ball watermelon and lotus root varieties.

特産品

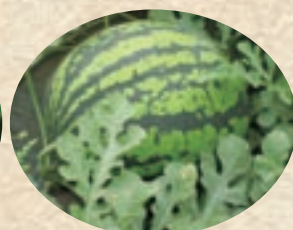
農産品



たけのこ



メロン
(阿見グリーンメロン)



スイカ(紅大)



ヤーコン



レンコン

加工品



予科練の街クッキー
(ヤーコン粉末入り)



ヤーコンドレッシング



草人形

レンコンの花托をスカートにみたて、自然の草花で作られた人形



ヤーコンブッセ(手前)
マドレーヌ(左奥)



阿見人カレー
(ヤーコン入り)

特産品キャラクター



スイカの
まいあみちゃん



ヤーコンの
こんちゃん



筍の
ほつぺちゃん



阿見グリーンメロンの
あみ3ん

あみ大使

阿見町にゆかりのある人で、阿見を理解し、愛着があり、広く全国にPRすることで町のイメージを高めることが期待できる人にあみ大使を委嘱しています。



ノブ&フッキー
ものまね芸人(ノブさん(左)は阿見町出身、TV等に多数出演)



薬師 るり
シンガーソングライター(阿見町出身、ゲーム等に楽曲を提供)



藤田 加奈子
元IBS茨城放送アナウンサー(阿見町出身、朗読会等を行う)



諏訪原 寛幸
イラストレーター(阿見町出身、歴史人物画など幅広く手掛ける)
※イラストは諏訪原寛幸さんの作品です。

直売所

阿見町には地元産の美味しくて安全・安心な農産物や加工品が購入できる直売所があります。『まい・あみ・マルシェ』は、特産野菜やお土産品など楽しさ・おいしさが集う観光物産イベントです。町外でも出張イベントを実施しています。

Direct sales stores

Ami-machi has direct sales stores, where people can buy agricultural and processed goods produced locally in Ami-machi. The My-Ami Marche sells local vegetables, souvenirs, etc., both within and outside the town.



JA茨城かすみ直売所「愛菜園」
029-887-8395



ファーマーズマーケット「かすみの里」直売所
029-889-0881



農事組合法人いばらき県南「阿見産直センター」直売所
029-843-4505



まい・あみ・マルシェ

出版物・人物

『阿見と予科練』
『続・阿見と予科練』
『海軍航空隊ものがたり』



阿見町は大正時代末期に、東洋一の航空基地といわれた旧海軍霞ヶ浦航空隊飛行場が設置されて以来、旧海軍航空の町として昭和20年の終戦まで発展をともしました。この3冊は町が編さんし、阿見町と旧海軍航空隊の歴史について認識を深め、平和の大切さや生命の尊さを後世に伝える貴重な書物です。

Historical figures in Ami-machi

Ami Town and Yokaren, Ami Town and Yokaren II, and The story of Imperial Japanese Navy Air Corps are three valuable books describing the history of Ami-machi and the Imperial Japanese Navy Kasumigaura Air Corps.



予科練の碑 16

『阿見の昔ばなし』

温かい人情の中で生まれてきた祭事にまつわる話、それぞれの地区にひっそりと語り継がれた物語など多くの昔話が紹介されています。

Old Tales of Ami

This is a collection of folktales and legends native to Ami-machi.



下村 千秋
1893年～1955年

文学のさまざまなジャンルに数多くの作品を残した阿見町出身の作家。ひで夫人から資料の寄贈を受け、図書館に開設されたコーナーには、遺稿となった未完の大作『ゴヤ』をはじめとする各種の原稿や著作物などが展示されています。また、図書館の前には下村千秋文学碑が建立されています。

Chiaki Shimomura (1893～1955)

A writer from Ami-machi. Many of his manuscripts and books are displayed in the library, at the entrance to which you can see the Chiaki Shimomura Literary Monument.

中井川 浩 1900年～1949年

衆議院議員として、中央政界で終戦まで活躍していた中井川浩は、第二次世界大戦後、阿見町にあった旧海軍霞ヶ浦海軍航空隊跡地・土浦海軍航空隊予科練跡地の文化的再利用を目的に、現在の茨城大学農学部や霞ヶ浦高等学校の前身となる財団法人霞ヶ浦農科大学を、株木建設社長の株木政一らとともに創設しました。1946年に設立認可を受け、初代理事長には中井川浩が就きましたが、経済状況の悪化などから霞ヶ浦農科大学は、1949年に県に移管された後、国に移管されて現在の茨城大学農学部となりました。

Hiroshi Nakaigawa (1900～1949)

A former member of the House of Representatives. After World War II, he created the then Kasumigaura College of Agriculture (now the Ibaraki University College of Agriculture) at a former military facility.



歴史を巡る

古代～阿見町合併まで

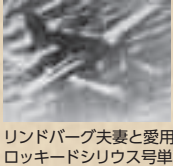
数万年前 (旧石器時代)	下島津後原遺跡、君島天神遺跡
紀元前8000～紀元前300年ごろ (縄文時代)	一区北、宮平、根田、廻戸その他16か所に貝塚が存在する 福田、西郷、島津、小池、桜立その他24か所に縄文遺跡が存在する
紀元前300～4世紀ごろ (弥生時代)	桜立、若栗、道記その他3か所に弥生遺跡が存在する
5世紀ころ	立ノ越・大形地区に古墳築造される
6世紀ころ	下小池集落繁栄する
653年	信太評を建置する。現在の阿見を阿弥里と称する
701年	信太評は信太郡となる
713年	風土記撰上の令出る。常陸国風土記の編さん始まり、阿見の記事も多く記載される
715年	阿弥里を阿弥郷と改称する
753年	島津より麻布を納める
平安初期	島津道心台集落繁栄する
930年ころ	和名抄成る。信太郡に高来、阿弥、子方、中家、島津、志万などの郷名あり
1151年	藤原宗子、信太荘を皇室(美福門院)へ寄進する
1160年	美福門院没後、院領は八条院暲子へ伝領される
1183年	志田義広、信太荘で挙兵する
平安末	塙不動堂の木造菩薩坐像、吉原西光寺の木造菩薩立像が作られる
1221年	八条院領が幕府に没収される(のちに後高倉院に献上)
1254年	信太光久、金剛寺へ油を寄進する
1276年	安嘉門院領信太荘66郷、惣公田826町、年貢国絹330疋
1318年	後宇多院、信太荘を東寺へ寄進する
鎌倉後期	追原蔵福寺の木造阿弥陀如来坐像、吉原西光寺の木造薬師如来坐像このころ作られる
1355年	君島井戸ノ上阿弥陀三尊板碑が作られる
1441年	結城合戦に土岐原景秀、岡見大炊助らが参加する
1459年	小田・佐竹・結城ら、信太荘で足利成氏の軍と戦う
1554年	阿見と若栗で野論おこり、土岐越前守が調停に当たる
1562年	土岐治英、木原城を修築する
1577年	江戸崎奉行衆、阿見・若栗の野境争いを裁定する
1590年	佐竹氏に江戸崎城を攻められ、土岐氏滅亡
1602年	芦名盛重改易され、秋田に去る
1606年	伊達政宗、常州信太・河内2郡で1万石の地を領す
1685年	竹来・大室・大岩田3村入会につき阿見村を訴え、幕府が裁定 この年荒川野でも紛争が始まり1689年の和解まで続く
1741年	阿見村の年貢積船難破(1761、67、76年にも難破)
1749年	阿見村小前64人、江戸の丹羽家門前に強訴
1765年	日光法要の助郷のため借財し阿見村困窮する
1779年	阿見村で疫病流行し死者多数出る
1804年	牛久助郷一揆(女化騒動)起こる
1840年	上条村で村方騒動(1847年落着)
1845年	石川・島津・舟子各村で舟子堰紛争(1849年落着)
1871年	廃藩置県。阿見地域新治県の管轄となる
1875年	第2次府県統廃合により茨城県に統合 吉原小学校設立(医王寺)、若栗尋常小学校創立
1876年	阿見小学校設立(青宿)
1877年	君島小学校創立
1880年	小池小学校創立、島津小学校創立

1882年	鈴木安武、鈴木村を開拓し開村式
1889年	阿見・朝日・君原・舟島の4村が誕生 小池小学校を朝日小学校に改称
1902年	9月28日の大暴風により朝日・朝日第三・君島の小学校舎全部倒壊
1910年	阿見・若栗の2小学校合併
1921年	霞ヶ浦海軍飛行場開設 阿見郵便局開設
1922年	土浦―阿見―江戸崎間バス開通 霞ヶ浦海軍航空隊開設
1926年	土浦駅―阿見間常南電車開通
1929年	飛行船ツェッペリン伯号世界一周の途中に飛来
1931年	リンドバーグ夫妻飛来
1939年	海軍予科練習部(予科練)設置
1940年	土浦海軍航空隊(現陸上自衛隊武器学校)が誕生し、予科練習生の訓練が始まる
1945年	阿見・舟島が空襲を受け死傷者多数 阿見村が町制を施行 終戦で霞ヶ浦・土浦両海軍航空隊解散
1946年	霞ヶ浦農科大学・霞ヶ浦農業学校、霞ヶ浦・土浦海軍航空隊跡地に設立される 日本体育専門学校同跡地に移転
1947年	教育基本法公布、新制中学校開設
1948年	霞ヶ浦農業学校が霞ヶ浦高等学校に改称
1952年	県立農科大学(前私立霞ヶ浦農科大学)が茨城大学農学部となる 警察予備隊武器学校開校
1955年	旧阿見町、朝日村、君原村、舟島村(舟子を除く)が合併し、 現町域の阿見町誕生、初代町長に桜井文太郎氏就任

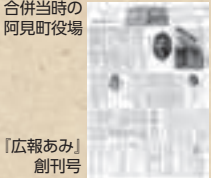
阿見町誕生　昭和の時代(1956年～1988年)	
昭和31年	3月 阿見、実穀小学校増築工事完成
昭和32年	4月 霞ヶ浦水道組合発足(県・土浦市・阿見町)
1957	6月 阿見小学校増築工事完成
昭和33年	4月 新農村建設事業始まる
昭和34年	5月 町長に池田静喜氏就任
1959	10月 『広報あみ』創刊号発行
昭和35年	3月 合併後、初の大選挙区による町議会議員選挙(定員30人)
1960	11月 阿見中学校増築工事完成
昭和36年	1月 霞ヶ浦水道組合給水開始
1961	7月 阿見町商工会発足
昭和37年	3月 町章制定(公募)
1962	9月 町が低開発地域・工業開発地域に指定される
昭和38年	3月 有線放送電話業務開始
1963	8月 町が首都圏整備法に基づく、市街地開発区域に指定される
昭和39年	4月 『吉原保育所』開所
1964	10月 町営上水道事業開始 東京オリンピック聖火リレー通過
昭和40年	4月 島津に児童館開館 阿見、朝日中学校を統合し、阿見中学校開校
昭和41年	3月 君原、舟島中学校を廃止、阿見中学校に統合
1966	4月 『塙保育所』開所
	5月 陸上自衛隊武器学校に予科練戦没者慰霊碑建立
	8月 役場新庁舎完成。霞台(現・かすみ公民館敷地)から現在地に移転
昭和42年	5月 町長に丸山銑太郎氏就任
昭和43年	2月 統合阿見中学校校舎完成



土浦～阿見間を結んでいた常南電車 (大正15年～昭和12年)



リンドバーグ夫妻と愛用機 ロッキードシリウス号単葉水上機



東京オリンピック聖火リレー通過



役場新庁舎完成

昭和43年	4月 『実穀保育所』・『曙保育所』開所
1968	11月 陸上自衛隊武器学校内に予科練記念館(雄翔館)完成 『阿見町の生いたち』刊行
	12月 福祉センター開所(旧役場庁舎跡)
昭和44年	4月 『二区保育所』開所
1969	6月 工業開発計画に基づく土地買収始まる
	8月 阿見小学校が、『自転車の安全な乗り方コンテスト 全国大会』で団体・個人優勝
昭和45年	2月 阿見中学校屋内体育館完成
1970	3月 学校区・吉原児童公園開設 阿見小学校第2期工事完成
	7月 阿見中学校プール完成
昭和46年	1月 阿見小学校新校舎完成
1971	2月 県内初の0歳児保育所、学校区保育所完成
	4月 市街化区域と市街化調整区域の線引き決まる
	7月 実穀小学校・君原小学校にプール完成
昭和47年	3月 吉原小学校・舟島小学校校舎改築完成
1972	9月 学校給食センター完成、本格的な完全給食始まる
	10月 有線放送業務を廃止
昭和48年	1月 町文化財保護条例制定 『青宿保育所』開所
1973	11月 都市計画用途地域決まる
昭和49年	2月 『学校区児童館』完成
1974	10月 第29回国民体育大会の大会旗・炬火リレー通過
昭和50年	9月 本郷小学校第2期工事完成
昭和51年	3月 阿見小学校増築工事完成 ゴミ処理施設(圧縮固化処理方式)が完成
	5月 阿見第一小学校校舎完成
	7月 本郷小学校プール完成
	8月 第7回全国中学生柔道大会で阿見中チームが第3位入賞
	11月 町史編さん委員会発足
昭和52年	2月 阿見第一小学校体育館完成
1977	3月 町長丸山銑太郎氏死去
	4月 町長に野口三郎氏就任
	6月 吉原小学校プール完成
	12月 実穀小学校改築工事完成
昭和53年	1月 阿見児童体育館(舟島小学校体育館)完成
1978	2月 国鉄(現JR)常磐線荒川沖駅橋上駅完成
	3月 阿見第一小学校3期工事完成 『実穀近隣公園』完成
	7月 阿見第一小学校・舟島小学校にプール完成
	10月 龍ヶ崎地方衛生組合に加入
	11月 『若栗野球場』完成 第1回阿見町マラソン大会開催
	12月 町議会議員定数削減(30人から26人)
昭和54年	1月 阿見小学校体育館完成
1979	2月 君原小学校改築工事完成
昭和55年	4月 阿見中学校・朝日中学校が分離 『町中央公民館』開館
1980	5月 福田工業団地進出企業12社決定
	8月 朝日中学校校舎完成 全国中学校バドミントン大会で、朝日中が男子ダブルス3位
	10月 朝日中学校体育館・柔剣道場完成
昭和56年	3月 吉原小学校・実穀小学校に体育館完成
1981	4月 阿見町消防本部・消防署が発足(業務開始は9月)
	8月 朝日中学校プール完成
	9月 『町民体育館』完成 ごみ焼却処理施設が完成



昭和56年	10月 第1回町民運動会を阿見中学校校庭で開催
昭和57年	1月 君原小学校体育館完成
1982	2月 本郷小学校増築校舎完成
	3月 吉原小学校増築校舎完成
	11月 町中央公民館が文部大臣賞受賞
昭和58年	1月 阿見中学校柔剣道場完成
1983	3月 『阿見町史』発刊
	9月 阿見町消防本部・消防署完成、新庁舎へ移転
	11月 阿見第二小学校校舎完成
昭和59年	1月 町身障者福祉工場『あすなろ』新工場創業開始
1984	2月 阿見第二小学校体育館完成 中郷保育所改築工事完成
	3月 実穀小学校増築完成
	4月 阿見第二小学校開校
	6月 阿見第二小学校プール完成
	12月 筑波南第一工業団地(香澄の里)造成完成
昭和60年	1月 役場庁舎増築完成
1985	4月 福祉センター『まほろば』完成
	8月 つくば科学万博『阿見町の日』
	11月 町民憲章、町の『花、木、鳥』(公募)制定 住居表示『中央一丁目～八丁目』実施
昭和61年	4月 竹来中学校開校
1986	7月 役場税務・収納部門オンラインシステム業務開始
	12月 役場住民記録オンラインシステム業務開始
昭和62年	3月 皇太子殿下がご来町し、(株)津村順天堂(現ソムラ)、井関農機(株)を視察
1987	10月 町総合運動公園内にテニスコート(サン・スポーツランド)オープン
昭和63年	2月 阿見町農協と君原農協が合併し、阿見町農業協同組合が発足
1988	3月 町民憲章碑を役場玄関脇に建立
	10月 『うずら出張所』が業務開始



平成の時代(1989年～)

平成元年	1月 町の人口が4万人を突破
1989	3月 朝日中学校に弓道場が完成
	4月 町長に松島保氏就任 町ミニ・シルバー人材センター設立
	8月 『町立図書館』開館
平成2年	3月 私立霞ヶ浦高等学校が第62回選抜高校野球大会初出場
1990	5月 阿見町『実生スイカ』が銘産地指定
	6月 町内8小学校区ごとに、『ふれあい地区館』活動スタート
	8月 第1回『まい・あみ・まつり』を茨大通りで開催
	11月 町のシンボルモニュメントが茨大通りに完成、除幕式を行う
平成3年	4月 社団法人阿見町シルバー人材センター設立
1991	8月 新阿見音頭『花のまち、夢のまち』発表(まい・あみ・まつり)
	9月 国道125号バイパスにボランティアの手によりコスモス街道誕生
	11月 第40回全国青年大会軟式野球の部で、阿見チームが準優勝
平成4年	3月 阿見郵便局が現在地(西郷)に移転
1992	町総合運動公園野球場のナイター設備が完成
	7月 町立図書館内に『下村千秋文学コーナー』を開設
平成5年	12月 阿見町名所百選選定(公募)
平成6年	1月 町長松島保氏死去



歴史を巡る

平成6年 1994	3月	町長に川田弘二氏就任 『二区保育所』・『二区児童館』完成
	4月	『君原公民館』開館
	10月	中学生海外派遣事業を実施。第1回はカナダへ12人
平成7年 1995	1月	第1回あみ駅伝競走大会開催
	3月	阿見小学校地下に飲料水兼用耐震性貯水槽設置
	4月	県立医療大学開校 民間老人保健施設『ケアセンター阿見』開設
平成8年 1996	5月	町教育相談センター『やすらぎの園』開設
	10月	土浦市・つくば市で世界湖沼会議開催。町民も多数参加
	4月	『かすみ公民館』開館
平成9年 1997	8月	アトランタ五輪レスリングフリースタイル74kg級・太田拓弥選手(霞ヶ浦高等学校)銅メダル 霞クリーンセンター火入れ式(運転開始10月)
	12月	県立医療大学付属病院開院
	1月	40メートルの高規格はしご車導入・命名式
平成10年 1998	3月	『霞クリーンセンター』完成
	4月	総合保健福祉会館『さわやかセンター』開館 アメリカ・ウィスコンシン州スーペリア市と姉妹都市締結調印。代表団来町 皇太子ご夫妻、県立医療大学付属病院を視察にご来町 福祉巡回バス運行開始
	6月	阿見町ロータリークラブ設立
平成11年 1999	11月	町と町内郵便局の間で『災害時の協力に関する覚書』締結 町国際交流協会設立
	12月	小池地区農業集落排水事業竣工
	1月	本郷第一土地区画整理事業起工
平成12年 2000	2月	舟島小学校・竹来中学校増築工事完成
	3月	JR常磐線『ひたち野うしく駅』開業 阿見東部工業団地(県企業局)起工 町内の巨木・名木を集成した『阿見町の樹木』発刊
	4月	ごみ最終処分場『さくらクリーンセンター』完成
平成13年 2001	6月	町議会議員定数削減(26人から24人に)
	7月	統一指定ごみ袋制度スタート
	8月	全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子団体で銅メダル獲得
平成14年 2002	9月	町環境美化条例を制定(施行は平成11年4月)
	11月	第47回全国青年大会軟式野球の部で、阿見チームが優勝
	3月	『うしくあみ斎場』供用開始 いばらき森林クラブ・阿見町・茨城県の三者で森林整備協定締結 地域振興券交付
平成15年 2003	4月	中郷保育所内に『地域子育て支援センター』開設 特別養護老人ホーム『阿見翔裕園』開設
	7月	景観条例施行 コンピューター西暦2000年問題対策本部設置
	8月	全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子団体で2年連続銅メダル獲得
平成16年 2004	10月	阿見中学校前歩道整備事業で、『まちづくりグリーンリボン賞』受賞 茨城大学農学部、創立50周年記念式典
	11月	町公式ホームページ開設
	1月	『うしくあみ斎場』がISO14001を取得
平成17年 2005	2月	圏央道、つくば市内で起工式、町内用地買収順調
	3月	『阿見の昔ばなし』発刊



県立医療大学開校



総合運動公園町民球場完成



本郷ふれあいセンター開館



茨城県・阿見町総合防災訓練実施



アテネ五輪で銅メダル

平成12年 2000	4月	介護保険制度スタート
	7月	ごみ処理の一部有料化 高速バス(江戸崎始発・阿見経由)東京駅行運行を開始
	8月	全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子団体準優勝、男子ダブルス優勝
平成13年 2001	9月	県と『花ひらくまち推進委員会』の間で道路里親制度の契約調印
	10月	政治倫理条例施行
	12月	天皇皇后両陛下が県立医療大学を視察にご来町 ポケットパーク『ふれあいスポットまい・あみ』協和発酵(現MCフードスペシャリティーズ)前交差点に整備
平成14年 2002	1月	戸籍情報システム稼動し、戸籍業務の迅速化実現
	3月	阿見町消防本部緊急通信指令施設運用開始
	4月	情報公開条例施行 景観条例による景観形成道路の指定 総合運動公園町民球場完成
平成15年 2003	7月	資源ごみの集積所回収開始
	8月	全国中学校体育大会陸上競技で、竹来中・渡辺竜二さん(400m走)同・石引雅人さん(走り高跳び)がそれぞれ優勝 全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子ダブルス優勝
	12月	都市計画道路荒川沖・木田余線、国道125号線阿見土浦バイパス一部供用開始 阿見東部工業団地への進出企業第1号として、小川香料(株)立地決定
平成16年 2004	1月	君島・大形地区農業集落排水事業竣工
	4月	秋篠宮同妃殿下、県立医療大学を視察にご来町 予科練史『阿見と予科練』発刊。初版は即日完売
	10月	『本郷ふれあいセンター』開館 生涯学習参加者500万人達成 かすみ公民館文部科学大臣賞受賞 陸上自衛隊武器学校創立50周年
平成17年 2005	1月	阿見東部工業団地(県企業局)造成事業完成
	3月	町体育協会40周年記念誌発刊
	4月	『島津児童館』・『埴保育所』閉館
平成18年 2006	4月	『南平台保育所』開所
	7月	個人情報保護条例施行
	8月	国道125号阿見土浦バイパス全線開通 阿見東部工業団地で、茨城県・阿見町総合防災訓練実施
平成19年 2007	10月	マイアミショッピングセンター内に、『町民活動センター』開設
	12月	第5次総合計画策定 町議会議員定数削減(24人から22人に)
	1月	阿見町・美浦村任意合併協議会設置
平成20年 2008	3月	『あみ健康づくりプラン21』策定
	4月	阿見町・美浦村合併協議会(法定)設置。中央公民館内に事務局開設
	6月	『町消費生活センター』開設
平成21年 2009	8月	まい・あみ・まつりの会場をさわやかセンター前通りに移して開催 アテネオリンピック・セーリング競技で470級轟賢二郎さん(霞ヶ浦高等学校出身)が銅メダル、49er級中村健次さん(阿見町出身)15位 全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子団体準優勝、男子ダブルス第3位 竹来中弓道部女子、関東大会優勝。 全国大会ベスト16

平成16年 2004	10月	『舟島ふれあいセンター』開館 女性消防団結成。団員22人
	11月	生誕111年を記念して、下村千秋文学碑を図書館玄関脇に建立 町・茨大農学部主催、スーペリア市ほか共催『国際シンポジウム』開催 町消防団第5分団、第19回全国消防操法大会小型ポンプの部で初出場8位入賞 都市計画道路島津・追原線開通
	12月	阿見町・美浦村合併協議会、合併に関する全協議を終了
平成17年 2005	3月	『ふれあいの森』(若栗)完成 新水道事務所追原に完成。上郷配水場から事務所を移転 第16回全国中学校選抜剣道大会で、阿見中が女子団体優勝 美浦村住民投票結果により、阿見町・美浦村合併協議会廃止
	4月	町村合併50周年記念事業『食育・健康フェアin阿見』を県立医療大学で開催
	8月	阿見町農協と美浦村農協が合併し、茨城かすみ農業協同組合が発足
平成18年 2006	10月	国際交流代表団・姉妹都市スーペリア市を訪問し、次期交流議定書調印 全国消防操法大会に町女性消防隊が出場し、10位入賞(優良賞)
	11月	町村合併50周年記念式典開催
	3月	阿見町・茨城大学地域連携協力協定締結 新行政改革大綱(集中改革プラン)策定
平成19年 2007	4月	牛久警察署阿見地区交番開所
	10月	さわやかフェア、町商工会『あみ商工まつり』、県立医療大『創療祭』同時開催が始まる
	11月	三大学(茨城大・県立医療大・東京医科大)合同セミナー・阿見町地域連携シンポジウム開催 農産物推奨シール交付開始
平成20年 2008	1月	岡崎土地区画整理事業、15年の施工期間をかけて完成
	3月	圏央道・つくば牛久ICー阿見東IC間(12km)開通 町議会議員定数削減(22人から18人に)
	4月	戸籍・住民票等諸証明、4税収納窓口の日曜日午前開庁サービス本格実施 『町ホームページ』と『広報あみ』に有料広告掲載開始 『廻戸地区近隣公園(霞ヶ浦平和記念公園)』の開園
平成21年 2009	7月	上下水道料金徴収一本化開始
	10月	スペシャルオリンピックス夏季世界大会・上海に阿見町より参加の是松亜希さん金・銀メダル獲得
	11月	町国際交流協会設立10周年記念式典開催。記念誌『10年のあゆみ』発行
平成22年 2010	2月	阿見町・県立医療大学連携協力に関する包括協定締結
	4月	後期高齢者医療制度スタート
	8月	『阿見町地域公共交通活性化協議会』設立
平成23年 2011	10月	本郷第一土地区画整理事業地内に『本郷近隣公園』開園
	12月	町議会12月定例会一般質問に一問一答制を導入
	3月	第5次総合計画後期基本計画策定
平成24年 2012	4月	都市計画道路南通り線(本郷第一地区内)開通 農業集落排水事業福田地区供用開始
	6月	町民課にパスポート窓口開設。パスポートの申請と受け取りが可能となる
	7月	圏央道・阿見東IC近くに『あみプレミアム・アウトレット』開業



新水道事務所追原に完成

平成21年 2009	7月	あみプレミアム・アウトレット店舗(フードギャラリー)内にあみコミュニケーションセンターを開所
	9月	子ども向けの『予科練ものがたり』発刊
	12月	『雄翔館・雄翔園地域的一般開放に関する協定書』に武器学校・阿見町が調印
平成22年 2010	2月	『予科練平和記念館』開館 本郷第一土地区画整理事業地内に『本郷親水公園』開園
	3月	町長に天田富司男氏就任 近代化遺産(旧霞ヶ浦海軍航空隊跡方位盤等)が町指定文化財に指定
	4月	町税等、上下水道料金のコンビニエンスストアでの収納開始
平成23年 2011	5月	官民協働事業による『暮らしの便利帳』発行 役場庁舎1階ロビーに総合窓口を設置
	8月	『あみ大使』(ノブ&フッキー、葉師りり、藤田加奈子)に委嘱状 住居表示『中郷二丁目〜三丁目・西郷三丁目』実施
	2月	デマンドタクシー『あみまるくん』運行開始
平成24年 2012	3月	『町民の森(中央)』完成 『阿見町環境基本計画』策定 『岡崎ふれあい公園』が開園 東日本大震災発生。阿見町で震度5強観測し、生活関連施設等に多数の被害が発生
	10月	近代化遺産の案内表示看板を設置
	12月	『阿見町地域福祉計画』を策定
平成25年 2013	3月	『災害対応高規格救急自動車』配備
	4月	町のアンテナショップがアウトレット内に開店
	6月	『阿見町第2次男女共同参画プラン』が完成
平成26年 2014	11月	地域の集いの拠点『筑見ふれあい館』開所
	2月	霞ヶ浦高等学校と連携協力協定締結
	3月	道の駅 基本構想を策定 『阿見町協働の指針』を策定
平成27年 2015	7月	都市計画道路荒川沖・寺子線開通
	8月	新学校給食センターが完成
	11月	第1回町長杯オープンヨットレース開催 男女共同参画宣言都市記念式典開催
平成28年 2016	12月	阿見吉原地区(東工区)町界町名地番整理
	3月	『第6次総合計画』策定 町の特産品をPRする移動販売車『あみカフェ』開始
	4月	『消防広域化重点地域』に指定
平成29年 2017	5月	荒川沖・寺子線、中郷・寺子線が開通 東京農業大学と包括連携協定締結
	7月	外部評価委員会の実施 『阿見町本郷地区新小学校建設検討委員会』を組織
	9月	レンタル機材の優先供給に関する災害協定締結
平成30年 2018	12月	県道竜ヶ崎阿見線バイパスが開通
	1月	役場庁舎の耐震化対策工事実施 『男女共同参画センター』開設
	2月	『下小池景観美化推進委員会』県道路里親制度認定
平成31年 2019	3月	『阿見町立学校再編計画』を策定
	4月	新・稲敷広域消防本部阿見消防署としてスタート 防災行政無線を運用開始
	6月	映画『サクラ花ー桜花最後の特攻』記者会見
令和元年 2019	8月	第97回全国高等学校野球選手権大会に茨城県代表として霞ヶ浦高等学校初出場
	10月	予科練平和記念館5周年記念式典開催
	11月	阿見町町村合併60周年記念式典開催



予科練平和記念館開館



都市計画道路荒川沖・寺子線開通



新学校給食センターが完成



第97回全国高等学校野球選手権大会、初代表の霞ヶ浦高等学校

文化財

Cultural property

Cultural properties
Historical properties in Ami-machi

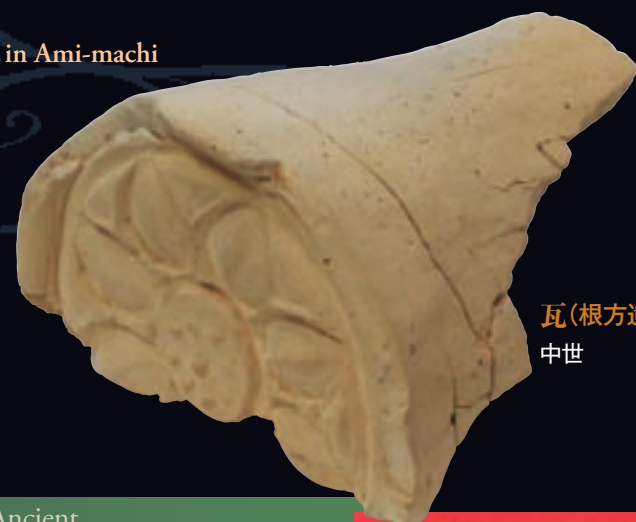
古代

Ancient



仮名文字入り杯(小作遺跡)²⁴

平安時代の仮名文字が書かれています。



瓦(根方遺跡)²³

中世



土馬(小作遺跡)²⁵

小作遺跡より出土。土馬は平安時代の祭りの道具で、飢饉や長雨の際、水霊へ祈るために捧げられました。

※²³～²⁵は、中央公民館所蔵。

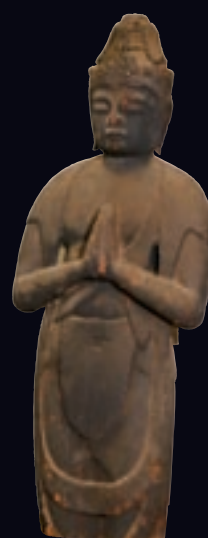
中世

Medieval



木造阿弥陀如来立像 附 木造両脇侍立像(蔵福寺)²²

蔵福寺は鎌倉時代の宝知2年(1248)塩断上人の開山と伝えられ、奥州伊達氏と関係が深いことでも知られています。この仏像は、慶派の仙師有慶による鎌倉時代の作で、時の常陸国守護職小田知重の菩提を弔うために藤原時朝が建立したものと伝えられています。



木造菩薩立像¹²
(西光寺)

一木造で足部を欠損しています。平安時代の作と推定されます。



木造薬師如来坐像(西光寺)²¹

西光寺は、桓武平氏の流れをくむ平安時代の武将鎌倉権五郎政景の開基と伝えられています。薬師如来坐像は、もとは中吉原にあった医王時(廃寺)のものと伝えられ、平安末期ごろの作と推定されます。童子形で平安時代の作風を残しながらも、鎌倉時代以降に盛んになる玉眼の技法がとり入れられています。茨城県内でも早い作例の一つです。

近世

Early modern

竹来の阿弥神社⁵

本殿は町域最古の建造物(1691年)で、武甕槌命を祀っています。境内を囲む樹叢は、樹齢350年を超えるものもあり天然記念物に指定されています。



天樹山光明院善照寺山門(町指定文化財)⁴

江戸中期1724年に建てられた切妻造の四脚門で、柱根元の礎石は室町期のものと推定されています。善照寺は1390年に、伝教大師法孫13世明快大僧都の弟子である良諄法印が創建した天台宗の寺院です。

若栗の八坂神社本殿³

(町指定文化財)

1570年創建。本殿は一間社流造り和様建築物で、1713年に建立されました。



牛久助郷一揆道標¹

牛久助郷一揆は、牛久宿の問屋麻屋が幕府に願い出た助郷制に反発して、1804年に近隣の農民数千人が立ち上がった一揆です。この道標は、捉えられ獄死した指導者3人を供養を兼ねて、麻屋が1823年に建立したものです。

近代

Modern

阿見町の近代化遺産

阿見町は、かつて海軍とともに発展し、長く基地の町として歴史を歩んできました。当時の霞ヶ浦海軍航空隊の本部があった一角は、現在茨城大学農学部になっています。農学部構内には、航空隊の遺産がいくつも現存しています。

霞ヶ浦海軍航空隊有蓋掩体壕¹⁶



掩体壕とは、航空機を空襲から守るための格納庫の役割をするもので、かまぼこ型をしたコンクリート製の建造物です。この掩体壕は、阿見町に大正10年に開かれた霞ヶ浦海軍航空隊の飛行場内にあったもので、戦後飛行場跡が開拓された時に、開拓者の住居として使用されていました。町内で唯一現存する掩体壕です。



霞ヶ浦海軍航空隊跡国旗掲揚塔¹⁷

※¹⁷～¹⁹は、茨城大学農学部敷地内にあります。



霞ヶ浦海軍航空隊跡方位盤¹⁸



霞ヶ浦海軍航空隊本部庁舎階段親柱¹⁹

阿見町 第6次総合計画 Comprehensive Plan

人と自然が織りなす、輝くまち

2014年 → 2023年

阿見町第6次総合計画は、中長期的な町政運営の指針となる

総合的かつ基本的な計画です。

この計画では、まちづくりの基本的な理念を「みんなが主役のまちづくり」とし、

将来都市像を「人と自然が織りなす、輝くまち」としています。

基本構想

基本理念

阿見町が将来にわたって「持続可能」な地域社会を維持していくためには、町民が主体的にまちづくりを進めていく必要があります。

まちづくりの主役である町民一人ひとりが自立し、支え合いながらさまざまな場面で主体的に力を発揮し、より良い本町を次世代に継承する「持続可能」なまちの発展を目指し、「**みんなが主役のまちづくり**」を基本理念とします。

10年後のまちの姿

わたしたちは、この豊かな自然の中に暮らしながら、ふれあい、支え合い、助け合い、そこから生み出される賑わいと活力により、将来にわたって持続的に発展できる、就業や暮らしの場がバランス良く整ったまちを展望し、

「人と自然が織りなす、輝くまち

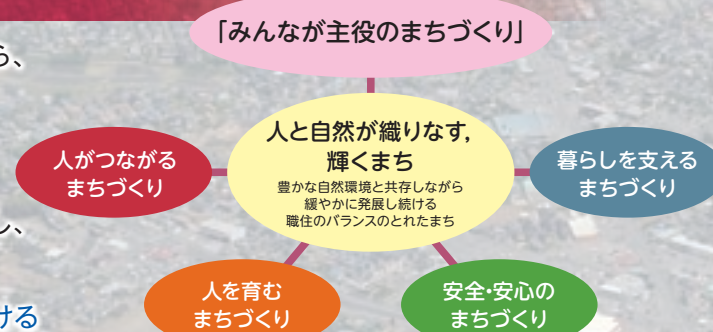
—豊かな自然環境と共存しながら緩やかに発展し続ける職住のバランスのとれたまち—を目指します。

また、10年後のまちの姿を実現するために、「人がつながるまちづくり」、「人を育むまちづくり」、「暮らしを支えるまちづくり」、「安全・安心のまちづくり」の4つの基本目標を設定しました。

将来人口の見通し

若者世代や子育て世代の定住を促進し、バランスの良い人口構成にしていくための取り組みを進め、将来的に「持続可能」なまちを目指します。

このようなまちづくりを推進することにより、平成35年の人口見通しを**50,000人**としました。



基本計画の構成

4つの「まちづくりの基本目標」を基本計画の柱とします。

人がつながるまちづくり

●交流・協働 ●行財政

人を育むまちづくり

●健康・福祉 ●教育・文化

暮らしを支えるまちづくり

●都市基盤 ●産業振興

安全・安心のまちづくり

●生活環境・防災 ●環境保全

重点施策

重点施策とは、政策(基本構想)を受け、重点的・優先的に取り組むべき総合的・横断的なテーマを定め、効果・効率的に課題解決を図ろうとするものです。

政策課題

政策目標

1 定住促進を図ります

- 人口増加から人口減少へ
- 特に若年層割合が減少する年齢別人口構成
- 地域活力の維持・向上

優良な教育機会と就業機会の提供、更には町のPRに努めることにより、特に若年層の定住促進につなげます

2 安心の実感を高めます

- 安心に対する関心の高まり
- 安心の確保に対するニーズの高まり
- 不測の事態に備えた準備

安心に寄与する体制づくりとともに、情報の適切な提供と共有、日ごろからの近所づきあいを通じて、町民が安心を実感できることを目指します

人がつながるまちづくり

人と人との関係、町民と行政の関係を創り、育てるまちづくり

“新しい公共”の理念のもと、「自助」「共助」「公助」により、町民と行政との信頼関係を深め、役割と責任を分かち合い、協働によるまちづくりを目指します。

また、「地方分権・地域主権型社会」への移行が進むなか、効率的・効果的な自治体運営を推進することにより、自立性の高いまちを目指します。



交流・協働



まい・あみ・まつり



町民活動センター



区長会研修会



スーペリア市との交流



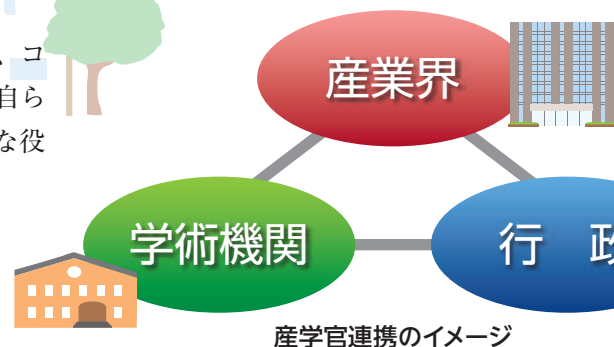
男女共同参画宣言都市記念式典



柳州市との交流

地域における課題を自ら解決ができるよう、コミュニティの形成を促進します。また、町民自らが主体的な活動と連携をすることで、公共的な役割を担える地域社会を形成します。

- 町民参加の促進 ●コミュニティ活動の充実
- 人権と平和の尊重 ●男女共同参画社会の実現
- 国際交流の促進 ●産学官連携



阿見町役場庁舎



阿見町ホームページ
<http://www.town.ami.lg.jp/>



役場庁舎1階ロビーの総合窓口



うしくあみ斎場



行政区で開催された広聴会



予算書・決算書



稲敷広域消防本部 阿見消防署



阿見町男女共同参画センター(愛称:AMIふらっとセンター)

阿見町男女共同参画センターは、男女が社会の対等な立場で、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画し、お互いにその人権を尊重しつつ共に責任を担う、男女共同参画社会の実現に向けた活動の拠点となっています。

主な業務は、①男女共同参画についての情報の収集と提供 ②女性の自立や社会参画の促進の学習及び研修の場の提供並びに啓発 ③男女共同参画についての交流の促進及び市民活動の支援 ④男女共同参画についての相談などです。

次のような出前講座も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

講座メニュー ①防災について ②DV・虐待・子育てについて ③男女共同参画社会について ④老い支度はなぜ必要か？
また、夫婦や恋人同士などからの暴力(ドメスティック・バイオレンス=DV)等の問題にも解決のお手伝いをしています(相談は無料・秘密厳守)。

お問合せ: TEL・FAX 029-896-3181

優先度の高い施策・事業に行政資源を集中させて、効果的で効率的な行政運営を推進します。また、信頼される行政を目指して、職員の意識改革と行政能力・経営能力の向上に努めます。

- 行政運営の効率化 ●財政の健全化
- 窓口サービスの向上
- 広報広聴活動の充実
- 情報公開と個人情報保護
- 情報化の推進 ●広域行政の推進

人を育むまちづくり

生きがいのある暮らしと、人の成長を支えるまちづくり



子ども、高齢者、障害者にやさしく、町民誰もが、住みなれた家庭や地域で、人とのふれあいを深めながら、地域、保健、医療や福祉の連携のもと、生きがいを持って暮らせるまちを目指します。

また、子どもたちが健やかに学び育つことができ、町民が生涯にわたって学び、共に高め合うことができる環境づくりを進めます。



健康・福祉



子育て支援事業「すくすく広場」



集団健康診断



2歳6か月児健診



町食生活改善推進協議会によるクッキング教室



きれいなママになるための健康教室



シルバークラブと小学生のグラウンドゴルフ交流会

保健、医療、福祉の連携と充実により、すべての町民が生涯を通じて、健やかで安定した暮らしが送れるまちづくりを進めます。また、安心して子どもを産み、育てる環境を作ります。

- 町民の健康づくり
- 国民健康保険制度の適正な運営
- 後期高齢者医療制度の適正な運営
- 介護保険制度の適正な運営
- 国民年金制度の適正な運営
- 地域福祉の推進
- 高齢者福祉の充実
- 障害者福祉の充実
- 子供・子育て支援の充実
- 医療福祉の充実

教育・文化



小学校の授業



中学校の授業



学校給食センター(ぼくぼくセンター)



町民運動会



ふれあい地区館まつりの展示



砂場あそび



文化協会展示会

学ぶ楽しさを知り、幅広い知識と教養を身につけ、人間性豊かな子どもたちを育てます。また、町民誰もが豊かな人生を送れるよう、自由に学びスポーツに親しめる環境を整備します。

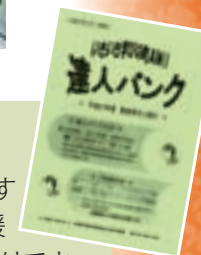
- 幼児教育の充実
- 学校教育の充実
- 児童生徒の健康管理と安全対策
- 生涯にわたって学べる環境づくり
- 社会全体で取り組む教育の推進
- スポーツの振興
- 文化芸術活動の推進と文化財保護

いきいき学びの町AMI 達人バンク

達人バンクは、いつでも・どこでも・誰でも、学びたい人を支援する制度です。そこで阿見町では、さまざまな学習活動の指導者・支援者を登録し、「達人バンク」として紹介しています。登録分野は次の通りです。

- 学術・教養(パソコン・歴史・政治経済・法律・食育・語学など)
- 趣味・芸能・生活文化(囲碁将棋・短歌俳句・絵画・園芸・料理・手芸など)
- スポーツ・レクリエーション(スポーツ・健康体操・ヨガ・ダンス・レクリエーション指導など)
- その他(生活経験で得た知識や技能：そば打ち・うどん打ち・みそづくり・収納術など)

ご利用にあたっては、直接登録者にご連絡していただくことになります。パンフレットを用意しておりますので、町教育委員会生涯学習課(TEL.029-888-2526)にお問い合わせください。達人さん(町内在勤・在住者)も募集しています。シルバー世代の人にも、知識や経験を社会にお役立ていただいています。



暮らしを支えるまちづくり

都市の整備と産業の振興によるまちづくり

だれもが住み続けたい、住んでみたい、暮らしやすいと感じられるよう、町民の日常生活を支える都市の基盤づくり、都市空間の形成を目指します。

また、企業誘致など新たな産業の振興と定住促進を図るとともに、既存の商業や農業の振興、観光の振興を通じ、生産と消費の連携や人々の交流による地域産業の活性化を図ります。



都市基盤



オルティエ本郷の公園



霞ヶ浦平和記念公園 18



オルティエ本郷の親水公園



都市基盤の整備



デマンドタクシー「あみまるくん」



快適で住みやすく整備された街並み

すべての町民が快適に暮らせるよう計画的な土地利用を推進し、交通ネットワークと住宅環境の整備に取り組み、愛着を持って住み続けたいと感じる魅力的なまちづくりを進めます。

- 土地利用 ●市街地の整備
- 交通体系・公共交通
- 道路の整備及び維持・管理
- 公園・緑地の整備及び維持・管理
- 良好な住宅・住環境づくり ●景観形成

産業振興



実り豊かな水田



「さわやかフェア」創療祭(県立医療大学)と同時開催される「あみ商工まつり」



阿見東部工業団地



就職面接会



筑波南第一工業団地(香澄の里工業団地)



福田工業団地



商業施設

雇用の場を確保し、地域経済が安定して発展できるよう、産業振興に積極的に取り組みます。そして、人々の生活に潤いを与え、にぎわいと活力を生み出すまちづくりを進めます。

- 農業の振興 ●商工業の振興
- 観光の振興

道の駅構想

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)などの道路網の整備や、霞ヶ浦・予科練平和記念館などの観光資源、あみプレミアム・アウトレットなど大型商業施設の進出により、多くの人が阿見町を訪れるようになりました。そこで、その集客力を活かすとともに、地産地消を推進し活力とにぎわいの産業づくりを目指して、特産物や地元農産物を販売する「道の駅」の計画を推進しています。道の駅は、休憩機能・情報発信機能・地域連携機能を併せ持つ施設で、全国に1,000か所以上(茨城県内は11か所)が登録されています。その多くは地域振興施設として地場産品を提供する直売所や飲食店が併設され、要件を満たした施設を市町村等が設置し、国土交通省に申請することで、「道の駅」として登録されます。阿見町では、交通量、近隣の人口、商圈などから、迫原地区(右上写真19)が適していると判断し、平成31年のオープンを目指して整備を進めていく予定です。



安全・安心のまちづくり

生命と財産を守り、良好な環境を次代に引き継ぐまちづくり

町民だれもが安全で安心して暮らし続けることができるよう、町民の生命と財産を守るとともに、安らぎのあるまちを目指します。

また、将来にわたって「持続可能」な循環型社会の推進や、恵み豊かな水と緑の環境を守り育むことを通じ、地球環境に配慮したまちを目指します。



生活環境・防災



町総合防災訓練



稲敷広域消防本部 阿見消防署



防災行政無線(午後5時に流れるミュージックチャイム「やさしい町で」)



役場庁舎内の町消費生活センター



LED照明を使用した防犯灯



防犯教室



交通安全教員による交通安全教室



都市排水路

町民の生命と財産を守るために、地震や風水害などの自然災害に強い町、犯罪被害の少ない町を目指し、将来にわたって安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

- 上水道の整備及び維持・管理
- 下水道の整備及び維持・管理
- 河川・都市排水路の環境整備
- 地域防災対策の推進 ● 消防・救急体制の充実
- 地域医療体制の充実 ● 交通安全対策の推進
- 防犯対策の推進 ● 消費生活対策の充実

環境保全



霞ヶ浦と大室船溜まり 20



閑静な平地林



清明川



水道事務所敷地内に設置された追尾式太陽光発電



子ども会による資源ごみの分別収集



自然観察会

霞ヶ浦清掃大作戦



環境負荷を軽減するために、再生可能エネルギーへの転換と資源の有効活用に取り組みます。また、かけがえのない自然環境を、次代に引き継ぐためのまちづくりを進めます。

- 地球環境の保全 ● 自然環境の保全
- 生活環境の向上
- 資源循環型社会の形成

阿見町環境基本計画

自然環境の保全、霞ヶ浦の水質浄化、地球温暖化対策、再生可能エネルギーの活用・リサイクルによる資源循環型社会の形成など、環境への取り組みは多岐にわたります。

計画の理念である『あみの自然と暮らしの共生・共存』を目指し、さまざまな環境への取り組みを有効なものにするため、町民・事業者・町が共通認識のもと、共に考え行動していきます。

議会



(撮影：平成27年9月8日)



議長 柴原 成一



副議長 紙井 和美

町議会は、町政を進めるうえで意思決定をしたり、適正に町政が行われているかチェックをする機関です。町民の代表者である18名(定数)の議員で構成され、原則4年ごとに選挙によって選ばれます。町議会には、3月・6月・9月・12月の年4回定期的に招集される定例会と、必要が生じたときに召集される臨時会があり、本会議や委員会を開いて、議案等の審議・審査を行います。すべての議員で構成される本会議では、議案についての説明・質疑・採決が行われています。ほかに、本会議から付託された議案や請願の審査を行う常任委員会(総務・民生教育・産業建設)と、議会運営を円滑に行うための議会運営委員会、特定の問題の調査や審査をするために設置される特別委員会があり、議員は少なくとも1つの常任委員会には所属しなくてはなりません。

町議会の本会議・議会運営委員会・常任委員会・特別委員会は傍聴することができます。また、本会議の様子は、役場1階のロビーのテレビモニターでも見ることができます。

Town Council

The Ami Town Council is a decision-making and supervisory body dedicated to the administration of Ami-machi. It consists of 18 council members representing the townspeople, typically elected every four years.

Townspeople are welcomed at the council's plenary sessions, steering committee sessions, permanent committee sessions, and special committee sessions; and can watch the plenary sessions on a video monitor located on the first floor of the town government office.

データで見る阿見町 [資料編]

地勢・気候・人口	40	行政・議会	44
生活環境・健康・福祉	41	行財政	45
教育・文化	42	行政機構図	46
産業・経済	43	官公署等施設一覧	47

阿見町の音楽

阿見音頭

福田次郎 作詞
小松仙二 作曲
佐野雅美 編曲

一、阿見は
阿見は良い町 霞ヶ浦を
のぞむ明るい
のぞむ明るい平和郷 ※サテ
ソーダ ソダソダ ソーダッペ
ソーダ ソダソダ ソーダッペ
(※各節繰り返し)

二、筑波
筑波風は 冷たいけれど
あつい情の
あつい情の阿見の町 ※

三、かすみ
霞台から 湖上を見れば
沖にや「ワカサギ」
沖にや「ワカサギ」帆船引舟 ※

四、むかし
昔予科練 今武器学校
ともに栄えて
ともに栄えて阿見の町 ※

五、みんな
みんな踊ろうよ 心を合わせ
うさを忘れて
うさを忘れて 阿見音頭 ※

新阿見音頭

高橋直人 作詞
尾崎はるみ 作曲
池多孝春 編曲

一、きらりきらり 朝陽が踊る
歌う水鳥 霞ヶ浦よ
こころ明るく 晴れやかに
出会いふれあい 笑顔と笑顔
阿見はネ 阿見はネ
阿見はやさしい 花のまち

二、ゆらりゆらり 木の葉がそよぐ
風もさわやか 緑の大地
青い梢は すこやかに
筑波山より 大きく育て
阿見はネ 阿見はネ
阿見は伸びゆく 若いまち

三、ぱらりぱらり 鼓笛がひびく
蝶も浮かれる まい・あみ・まつり
共に喜び 分けあえば
つなぐ手と手に ぬくもり通う
阿見はネ 阿見はネ
阿見は住みよい 愛のまち

四、ちらりちらり ほたるが遊ぶ
川の流れば ぐらしの憩い
自然豊かな 都市づくり
明日へ未来へ 希望をつなぐ
阿見はネ 阿見はネ
阿見は輝く 夢のまち

日本音楽著作権協会(出)許諾第1513110-501号

やさしい町で

石井早苗 作詞
西川幸子 作曲

一、やさしい風が吹きました
いま このまちに
いま このまちから
人が人を 思いやり
輝き生きていくように
互いに認め支えあい
暮らして行こう
このまちで このまちで

二、緑の木々がささやいた
いま このまちに
いま このまちから
あなたのことを大切に
私のことを大切に
互いに認め支えあい
暮らして行こう
このまちで このまちで

三、明るい光がさしている
いま このまちに
いま このまちから
私が私でいるように
あなたがあなたでいるように
互いに認め支えあい
暮らして行こう
このまちで このまちで

※阿見町男女共同参画推進歌

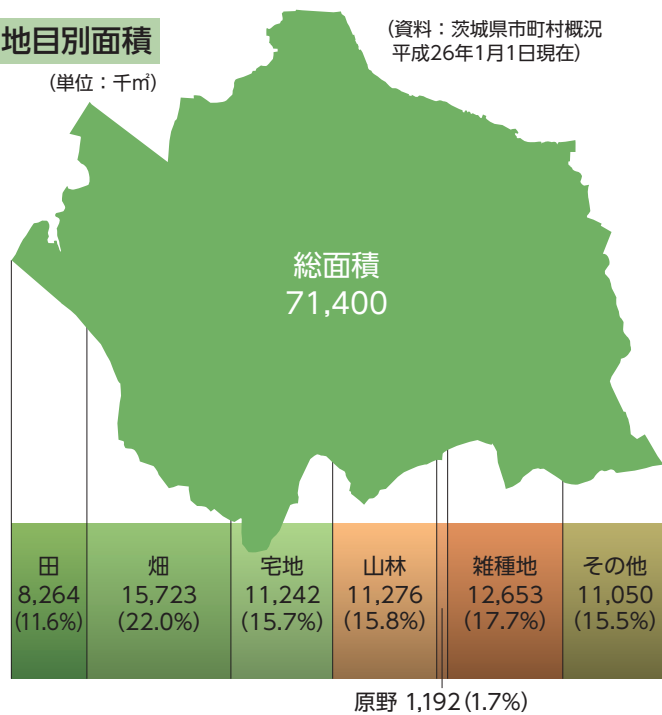
地勢・気候・人口

●位置図



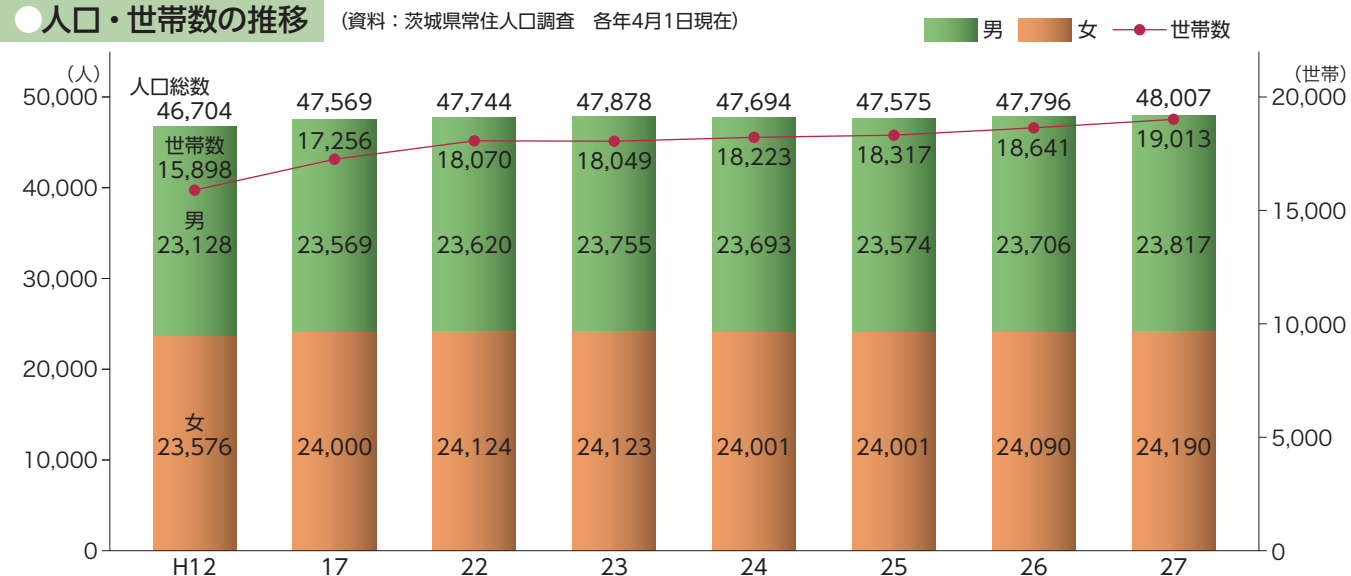
●地目別面積

(単位：千㎡)



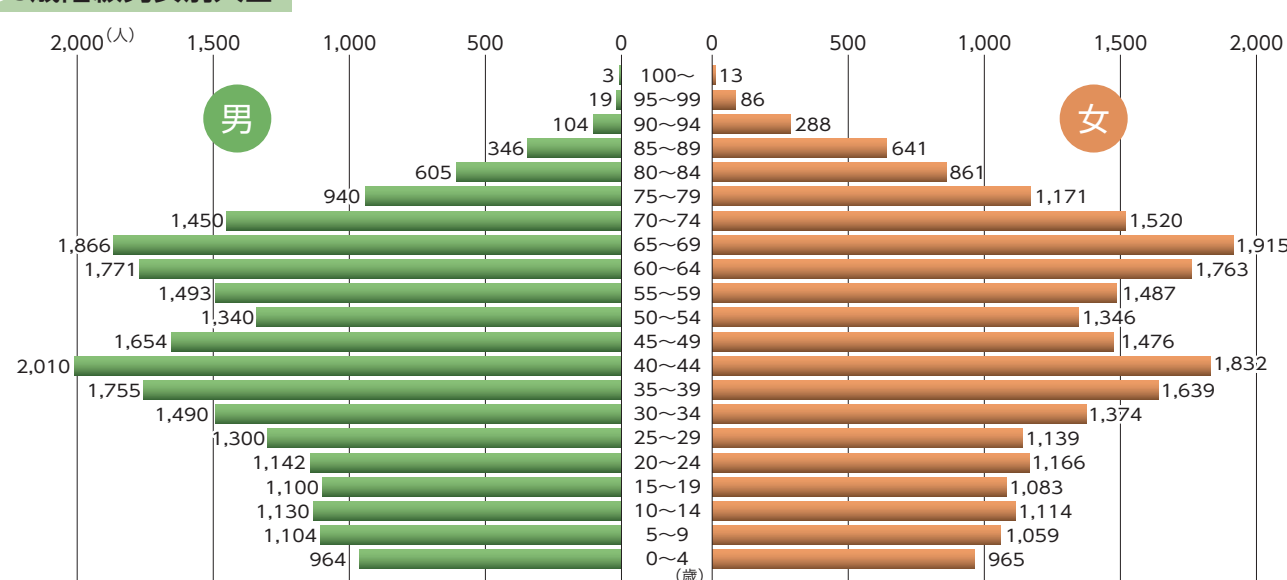
●人口・世帯数の推移

(資料：茨城県常住人口調査 各年4月1日現在)



●5歳階級男女別人口

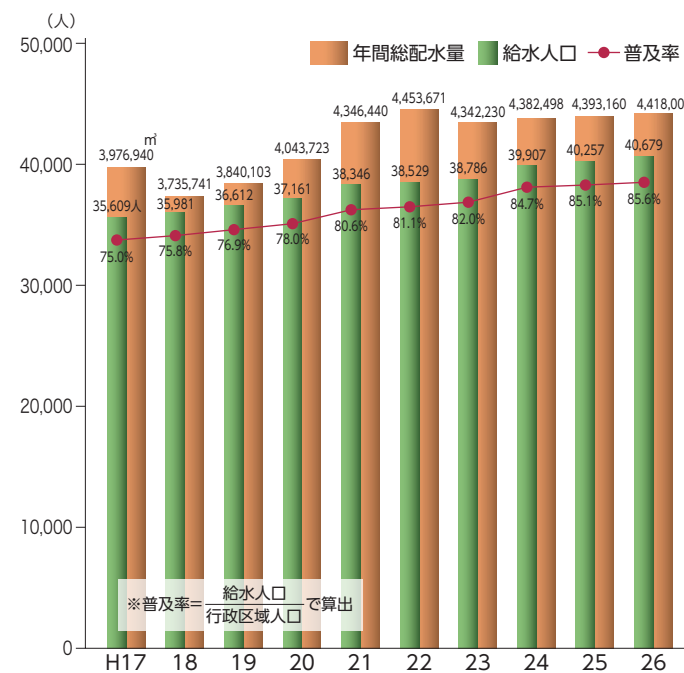
(資料：住民基本台帳 平成27年4月1日現在)



生活環境・健康・福祉

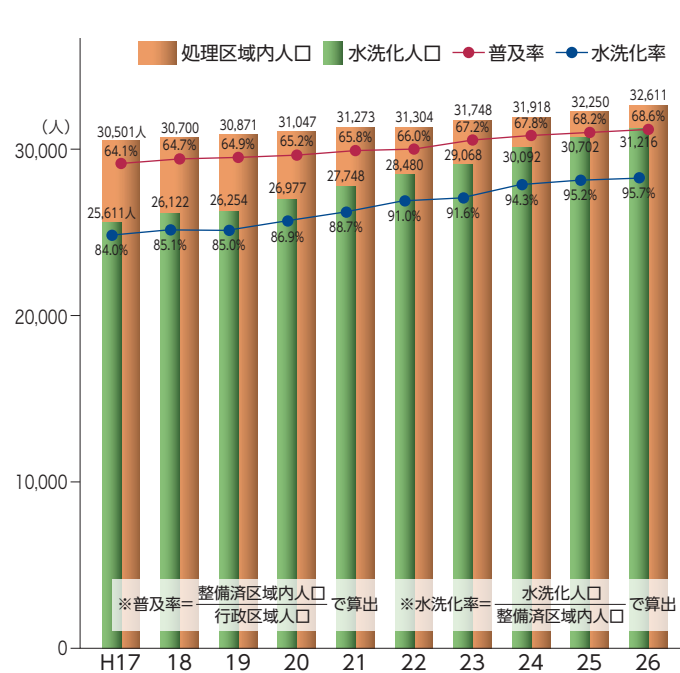
●上水道普及状況

(資料：上下水道課)



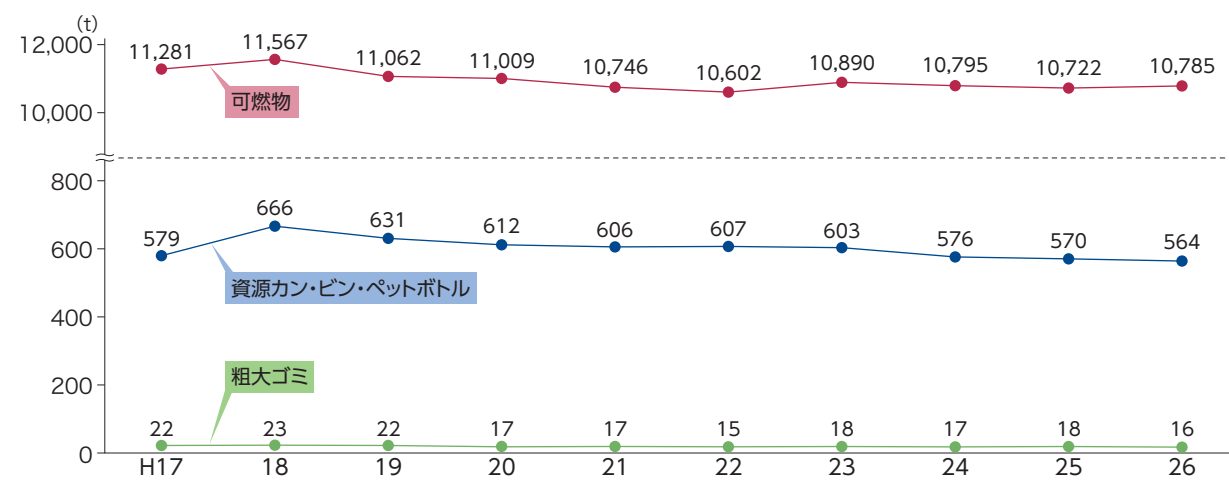
●下水道整備普及状況

(資料：上下水道課)



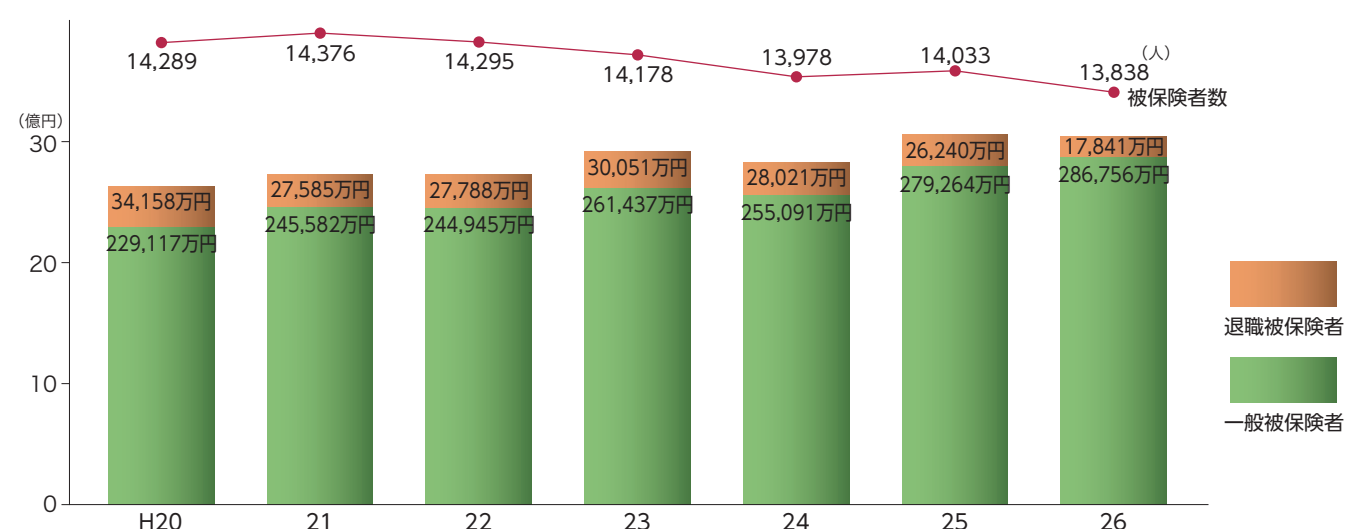
●ごみ処理の状況

(資料：廃棄物対策課)



●町国保の医療費総額の推移

(資料：国保年金課)

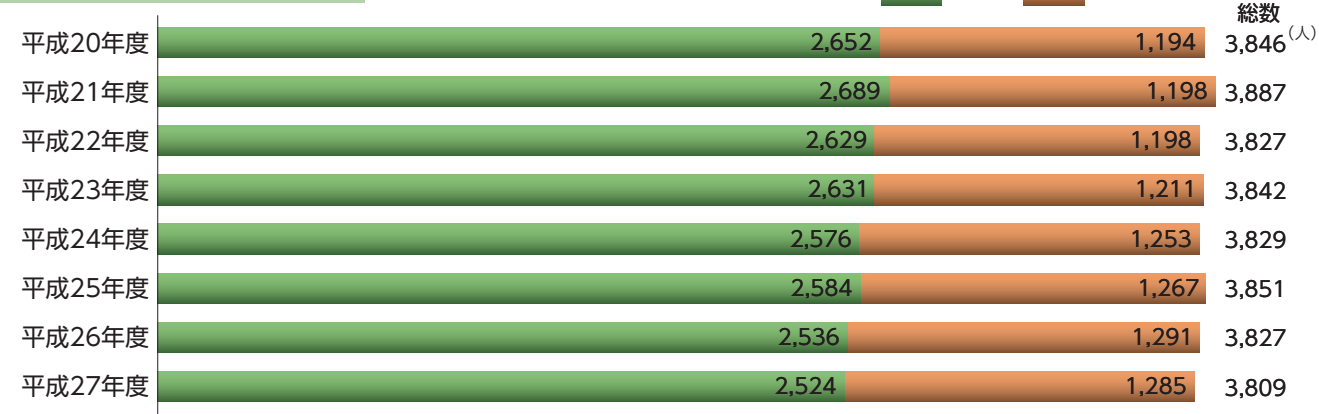


教育・文化

●児童生徒の推移

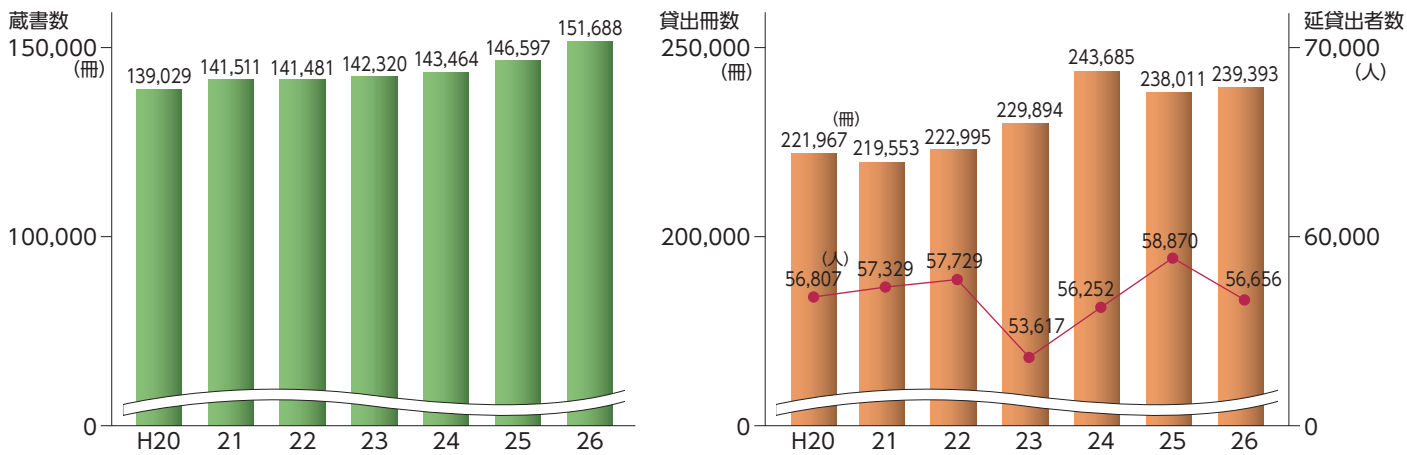
(資料：学校教育課 各年5月1日現在)

小学校 中学校



●図書館関係の利用状況

(資料：図書館 各年度末現在)



●町内文化財一覧

(資料：生涯学習課 平成27年4月1日現在)

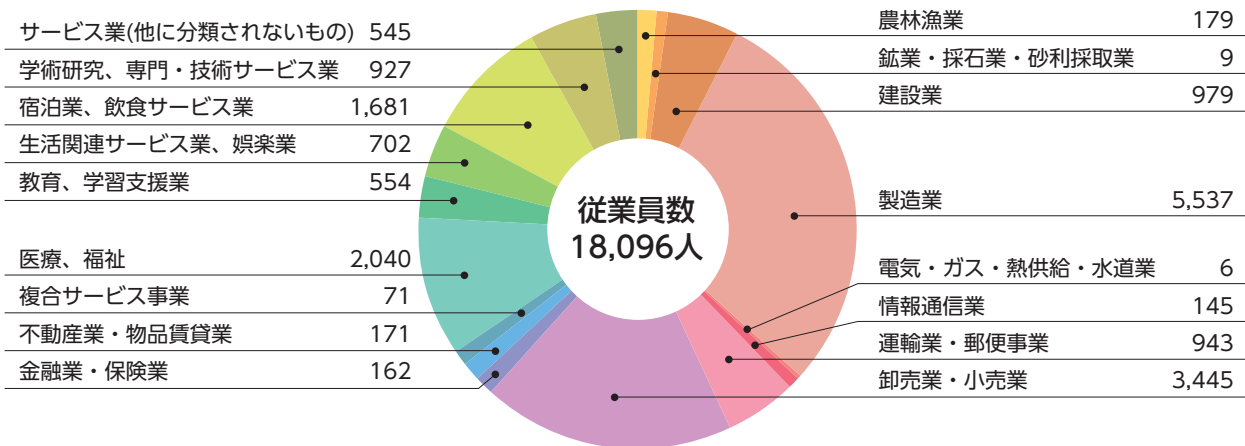
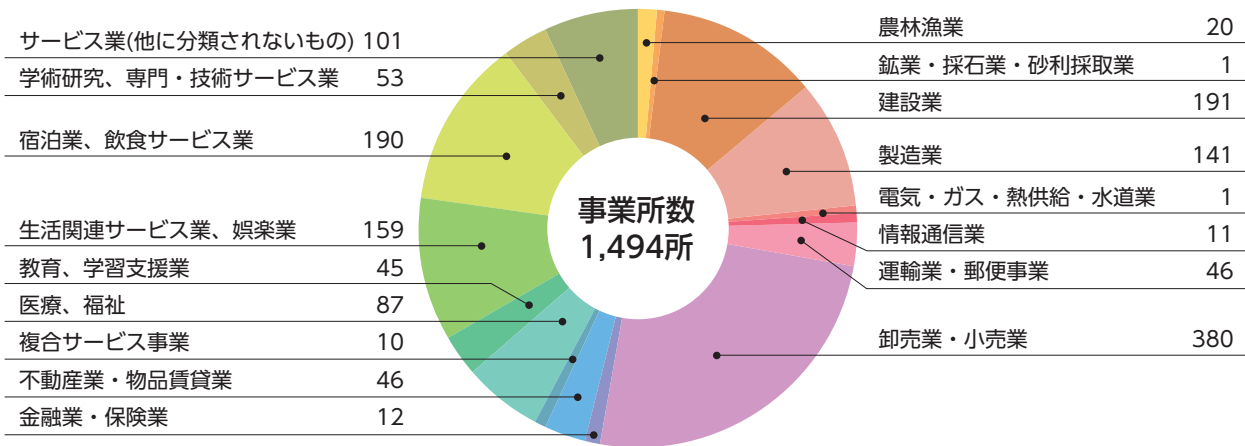
	町指定日	名 称	数量	指定区分	所 在
町指定	昭50.5.28	❶牛久助郷一揆道標	1 基	史跡	阿見4666-738(一区南)
	昭50.5.28	❷塙不動尊のタブノキ	1 株	天然記念物	塙1258(不動尊境内)
	昭50.3.22	❸八坂神社本殿	1 棟	有形文化財	若栗1950
	昭50.3.22	❹善照寺山門		有形文化財	若栗1301
	昭50.3.22	❺阿弥神社樹叢		天然記念物	竹来1641
	昭53.5.25	❻酒盛り唄		民俗文化財	大形(大形地区)
	昭53.5.25	❼宮平貝塚		史跡	島津3601外
	昭54.11.24	❽鹿島神社のやどり木	1 株	天然記念物	吉原281-1
	昭54.11.24	❾宇都木家の椎	1 株	天然記念物	吉原2152
	昭57.2.22	❿木造阿弥陀如来坐像	1 軀	有形文化財	追原633(蔵福寺)
	昭57.2.22	⓫木造十一面観音坐像	1 軀	有形文化財	塙1258(不動尊境内)
	昭57.2.22	⓬木造菩薩立像	1 軀	有形文化財	吉原2289(西光寺)
	昭60.5.28	⓭貞享二年阿見野野論裁許状	1 通	有形文化財	若栗1886-1(中央公民館内)
	昭62.7.30	⓮君島ひょっとこ		民俗文化財	君島557(代)
	平13.8.24	⓯木造阿弥陀如来坐像附木造両脇侍立像二軀	3 軀	有形文化財	吉原1299
	平22.3.15	⓰霞ヶ浦海軍航空隊有蓋掩体壕	1 基	史 跡	阿見5383
	平22.3.15	⓱霞ヶ浦海軍航空隊跡国旗掲揚塔	1 基	史 跡	中央3丁目3855番1外(茨城大学農学部)
	平22.3.15	⓲霞ヶ浦海軍航空隊跡方位盤	1 基	史 跡	中央3丁目3855番1外(茨城大学農学部)
	平22.3.15	⓳霞ヶ浦海軍航空隊本部庁舎階段親柱	1 対	史 跡	中央3丁目3855番1外(茨城大学農学部)
県指定	昭52.7.18	⓴曙のグミ	1 株	天然記念物	曙151-106
	平5.1.25	⓵薬師如来坐像	1 軀	有形文化財	吉原2289(西光寺)
	平6.1.26	⓶木造阿弥陀如来立像1軀附両脇侍立像2軀	1 軀	有形文化財	追原633(蔵福寺)
国指定	平27.3.2	東関東の盆綱	1 件	無形民俗文化財	町内

※❶～❹は茨城大学農学部敷地内にあります。

産業・経済

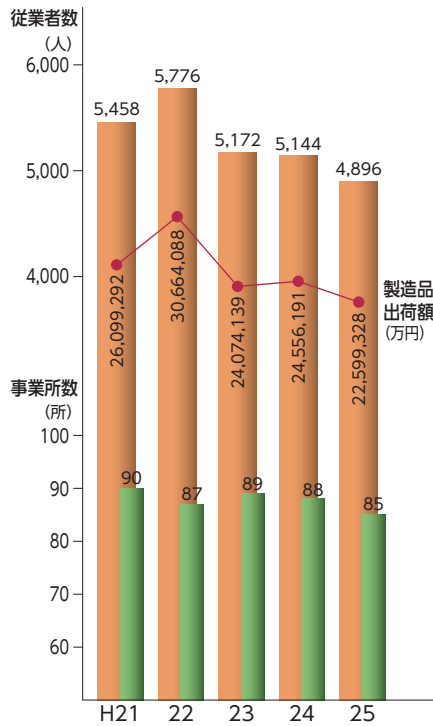
●産業大分類別事業所数・従業員数

(資料：経済センサス-活動調査 平成24年2月1日現在)



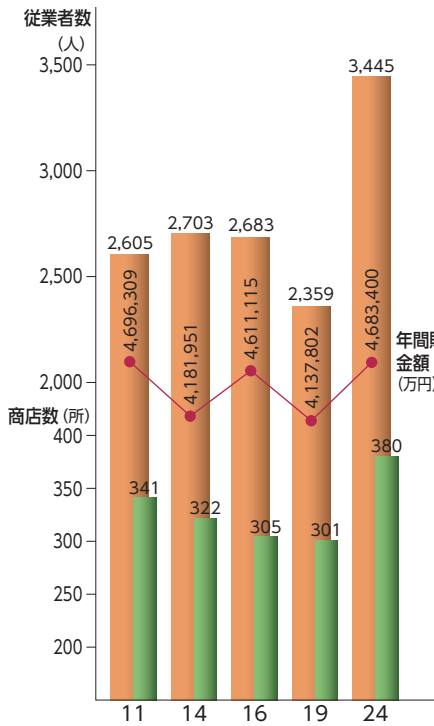
●工業の推移

(資料：工業統計調査 経済センサス-活動調査)



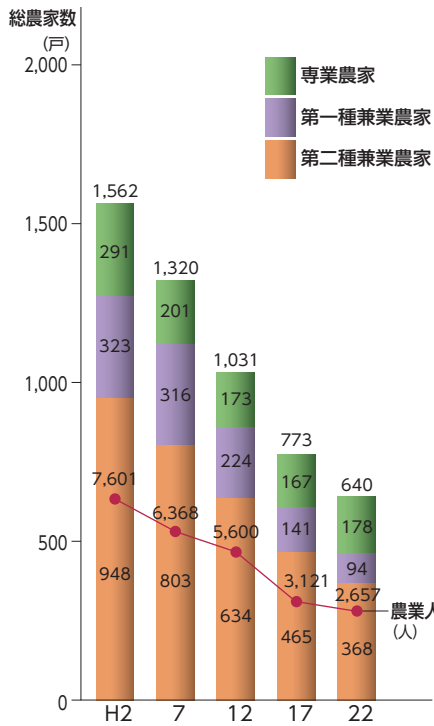
●商業の推移

(資料：商業統計調査 経済センサス-活動調査)



●農業の推移

(資料：農林業センサス)



行政・議会

●歴代町長

氏 名	就任年月日	退任年月日
櫻 井 文太郎	昭和30.4.1	～34.5.9
池 田 静 喜	昭和34.5.10	～42.5.9
丸 山 銈太郎	昭和42.5.10	～52.3.7
野 口 三 郎	昭和52.4.24	～平成元.4.23
松 島 保	平成元.4.24	～6.1.31
川 田 弘 二	平成6.3.20	～22.3.19
天 田 富司男	平成22.3.20	～

●歴代議長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初	湯 原 波之助	昭和30.4.1	～30.11.27
2	飯 野 政 信	昭和30.11.28	～31.3.31
3	石 引 鼎	昭和31.4.2	～34.4.10
4	木 鉛 丑 松	昭和34.5.22	～35.3.31
5	丸 山 銈太郎	昭和35.4.4	～38.4.23
6	吉 田 市 郎	昭和38.5.23	～39.3.31
7	吉 田 市 郎	昭和39.4.8	～43.3.31
8	山 崎 済	昭和43.4.4	～45.12.16
9	宮 岡 弥真司	昭和45.12.17	～47.3.31
10	石 井 貞 助	昭和47.4.4	～49.4.24
11	篠 崎 治 男	昭和49.4.25	～51.3.31
12	宮 本 学	昭和51.4.8	～52.4.8
13	山 本 順 治	昭和52.4.9	～55.3.31
14	山 本 順 治	昭和55.4.9	～56.10.11
15	湯 原 清	昭和56.10.12	～58.3.18
16	近 藤 正 白	昭和58.3.19	～59.3.31
17	浅 野 晃 弘	昭和59.4.9	～61.4.7
18	千 葉 力 三	昭和61.4.7	～63.3.31
19	大 徳 一 正	昭和63.4.8	～平成2.4.13
20	宮 本 正 一	平成2.4.13	～4.3.31
21	渡 辺 登	平成4.4.8	～6.4.8
22	徳 永 三 好	平成6.4.8	～8.3.31
23	野 口 淳 一	平成8.4.5	～10.4.9
24	青 山 正 一	平成10.4.9	～12.3.31
25	岡 崎 明	平成12.4.6	～16.3.31
26	山 崎 克 己	平成15.3.13	～16.3.31
27	小松沢 秀 幸	平成16.4.6	～18.4.11
28	久保谷 実	平成18.4.11	～20.3.31
29	諏訪原 実	平成20.4.7	～22.4.7
30	佐 藤 幸 明	平成22.4.7	～24.3.31
31	倉 持 松 雄	平成24.4.6	～26.4.7
32	柴 原 成 一	平成26.4.7	～

●歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
丹 國	昭和31.10.1	～39.9.30
湯 原 幸 男	昭和39.10.1	～45.9.30
佐 藤 甚	昭和45.10.1	～56.9.30
坂 本 芳	昭和56.10.20	～平成元.10.11
渡 邊 義 雄	平成元.10.12	～16.3.31
大 崎 治 美	平成16.4.6	～21.10.11
青 山 壽々子	平成21.10.13	～27.10.10
菅 谷 道 生	平成27.10.11	～

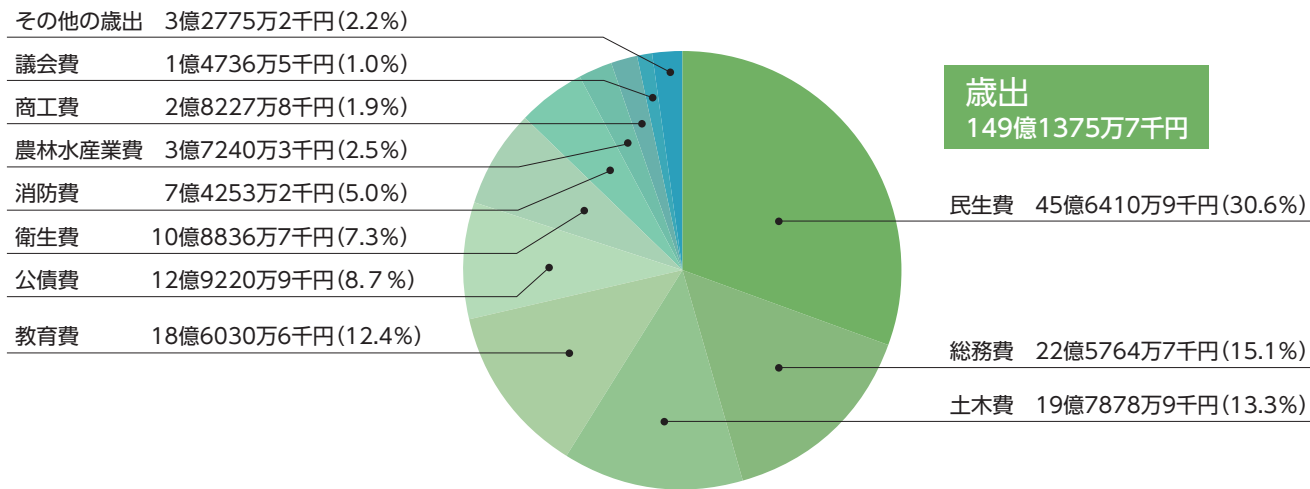
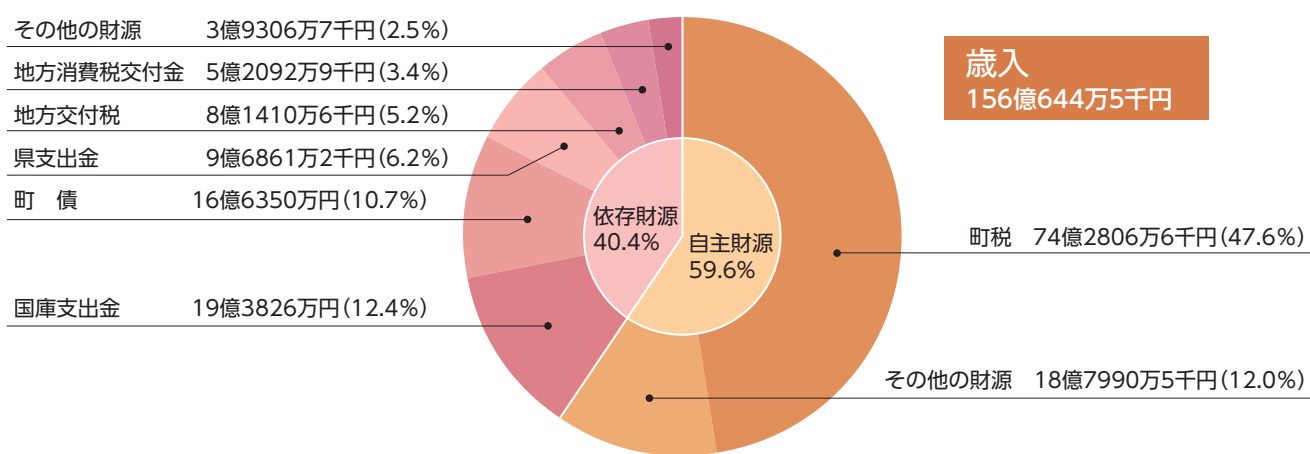
●歴代副議長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初	飯 野 政 信	昭和30.4.1	～30.11.27
2	湯 原 虎 雄	昭和30.11.28	～31.3.31
3	栗 山 広 司	昭和31.4.2	～35.3.31
4	平 岡 太一郎	昭和35.4.4	～39.3.31
5	小松沢 喜 一	昭和39.4.8	～43.3.31
6	篠 崎 治 男	昭和43.4.4	～45.11.25
7	石 井 貞 助	昭和45.11.26	～47.3.31
8	宮 本 正 一	昭和47.4.4	～51.3.31
9	小松沢 修 一	昭和51.4.8	～53.4.17
10	細 谷 悦 朗	昭和53.4.18	～55.3.31
11	細 谷 悦 朗	昭和55.4.9	～56.10.11
12	吉 田 州 夫	昭和56.10.12	～59.3.31
13	柴 原 好 雄	昭和59.4.9	～63.3.31
14	宮 本 正 一	昭和63.4.8	～平成2.4.13
15	木 鉛 英 幸	平成2.4.13	～4.3.31
16	徳 永 三 好	平成4.4.8	～6.4.8
17	野 口 淳 一	平成6.4.8	～8.3.31
18	青 山 正 一	平成8.4.5	～10.4.9
19	櫛 田 豊	平成10.4.9	～11.8.19
20	山 崎 克 己	平成11.9.10	～12.3.31
21	山 崎 克 己	平成12.4.6	～14.7.24
22	小松沢 秀 幸	平成14.7.24	～16.3.31
23	久保谷 実	平成16.4.6	～18.4.11
24	吉 田 光 男	平成18.4.11	～20.3.31
25	千 葉 繁	平成20.4.7	～21.12.18
26	藤 井 孝 幸	平成21.12.18	～22.4.7
27	藤 井 孝 幸	平成22.4.7	～24.3.31
28	柴 原 成 一	平成24.4.6	～26.4.7
29	紙 井 和 美	平成26.4.7	～

行財政

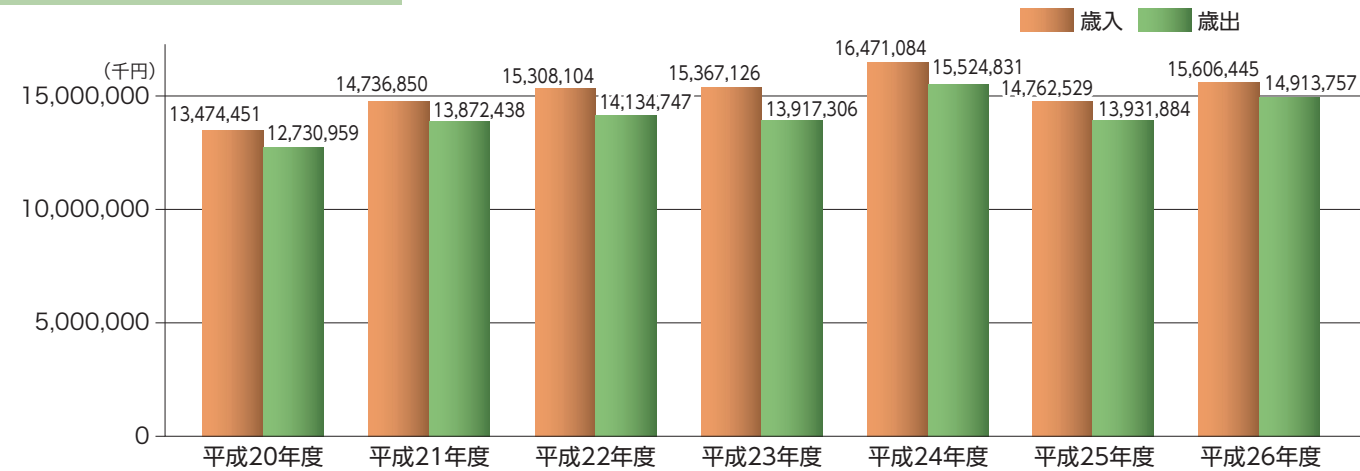
●一般会計歳入・歳出の内訳

(平成26年度決算)



●一般会計の推移(決算)

(単位：千円)

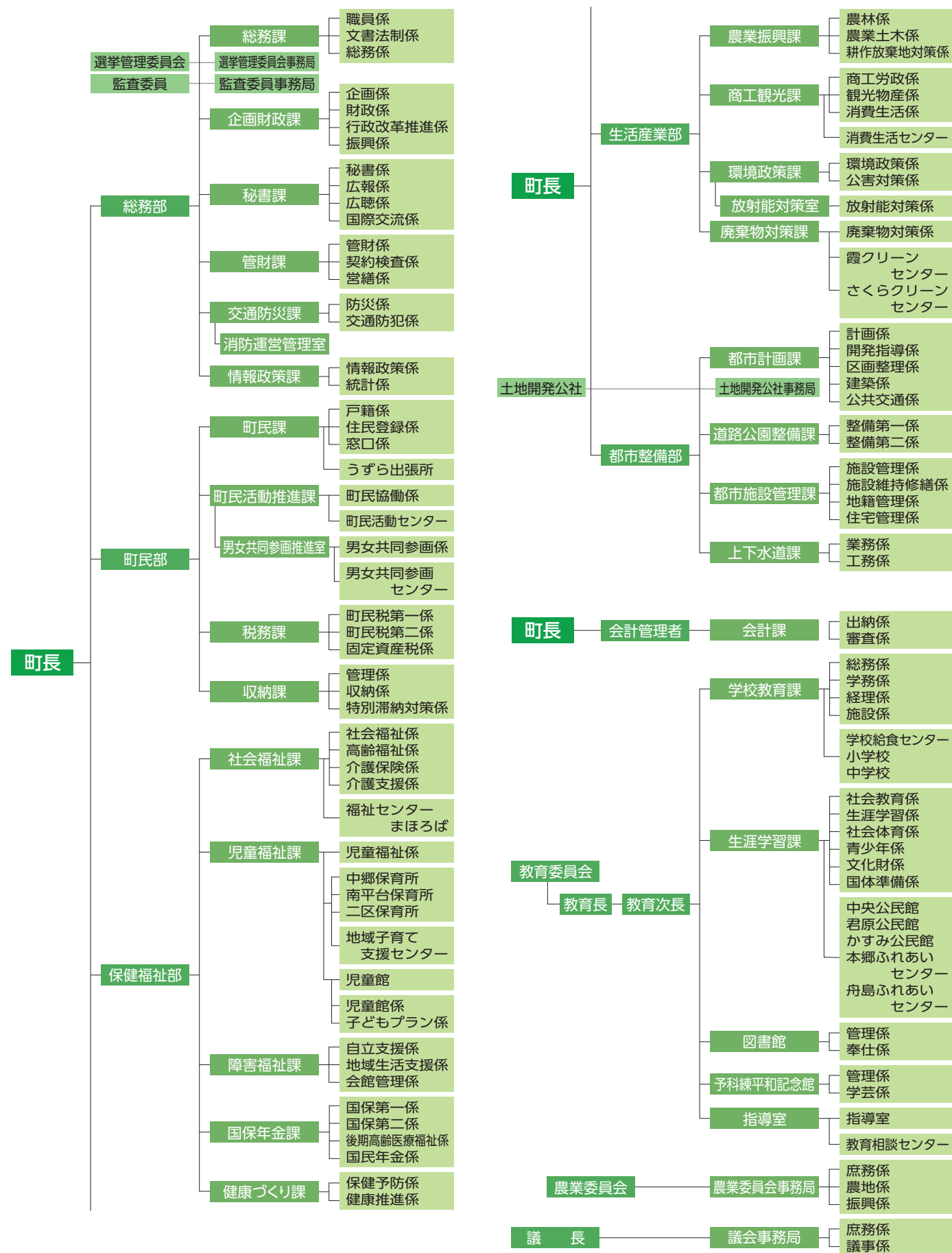


●主要財政指標

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
財政力指数	1.022	0.991	0.925	0.865	0.861	0.880	0.891
経常収支比率	97.5%	94.3%	87.6%	90.3%	92.5%	92.9%	92.1%
公債費比率	13.5%	12.9%	12.6%	9.7%	8.2%	7.9%	6.7%
起債制限比率	11.3%	10.0%	9.3%	8.5%	7.7%	6.7%	6.1%

行政機構図

(平成27年4月1日現在)



官公署等施設一覧

官公署等施設名	所在地	電話番号
阿見町役場	阿見町中央1-1-1	888-1111
うずら出張所	阿見町うずら野1-29-6	841-1167
町民活動センター	阿見町阿見2958 マイアミ・ショッピングセンター3階	888-2051
男女共同参画センター (AMIふらっとセンター)	阿見町中央1-4-8 神林ビル201号室	896-3181
福祉センター (まほろば)	阿見町廻戸372	887-3969
中郷保育所	阿見町阿見4002-5	887-3331
南平台保育所	阿見町南平台1-31-6	840-2081
二区保育所	阿見町うずら野1-29-11	841-2301
学区区児童館	阿見町中央1-3-4	887-4093
二区児童館	阿見町うずら野1-29-11	843-3282
地域子育て支援センター	阿見町阿見4002-5	891-2772
阿見小学校区 放課後児童クラブ	阿見町中央1-3-4	887-4093
実穀小学校区 放課後児童クラブ	阿見町大字実穀1285	841-0661
吉原小学校区 放課後児童クラブ	阿見町大字吉原614	080-1351-4930
本郷小学校区 放課後児童クラブ	阿見町うずら野1-29-11	843-3282
君原小学校区 放課後児童クラブ	阿見町大字塙145	889-0670
舟島小学校区 放課後児童クラブ	阿見町大字島津3928	887-1127
阿見第一小学校区 放課後児童クラブ	阿見町岡崎3-19	888-8546
阿見第二小学校区 放課後児童クラブ	阿見町大字阿見4988	887-9011
総合保健福祉会館 (さわやかセンター) 健康づくり課 障害福祉課	阿見町阿見4671-1	888-2940 888-2943
消費生活センター	阿見町中央1-1-1	888-1871
霞グリーンセンター	阿見町追原2731-2	889-0091
さくらグリーンセンター	阿見町若栗3565	889-2039
水道事務所 上下水道課	阿見町追原1804-4	889-5151
阿見小学校	阿見町中央2-1-5	887-0019
実穀小学校	阿見町実穀1285・1293	841-0583
吉原小学校	阿見町吉原614	889-0277
本郷小学校	阿見町荒川本郷1400	841-0024
君原小学校	阿見町塙145	889-0118
舟島小学校	阿見町島津3928	887-1720
阿見第一小学校	阿見町岡崎3-19	887-5781

官公署等施設名	所在地	電話番号
阿見第二小学校	阿見町阿見4988	887-8531
阿見中学校	阿見町中央1-2-1	887-0028
朝日中学校	阿見町荒川本郷1855-1	842-7771
竹来中学校	阿見町竹来400-1	887-1201
学校給食センター (ばくばくセンター)	阿見町阿見5272	887-1430
教育相談センター (やすらぎの園)	阿見町若栗1838-24	888-1225
中央公民館 生涯学習課	阿見町若栗1886-1	888-2526
君原公民館	阿見町塙171-2	889-1363
かすみ公民館	阿見町阿見2083-2	888-8111
本郷ふれあいセンター	阿見町本郷1-11-1	830-5100
舟島ふれあいセンター	阿見町南平台1-31-6	840-2761
図書館	阿見町若栗1838-24	887-6331
予科練平和記念館	阿見町廻戸5-1	891-3344
総合運動公園管理棟	阿見町吉原52-3	889-2788
稲敷広域消防本部 阿見消防署	阿見町若栗3337	887-0119
うしくあみ斎場	牛久市久野町2867	830-9888
社会福祉協議会	阿見町阿見4671-1	887-0084
シルバー人材センター	阿見町阿見4671-1	888-2036

※町内施設の市外局番は029です。ただし、吉原小学校区放課後児童クラブを除く。

まい・あみ・まつりキャラクター



ピース さくら

あみマップ



町の各施設は左記のQRコードから町ホームページ上でも閲覧
することができます。(一部掲載されていないものもあります)
<http://www.town.ami.lg.jp/map/map.html>



地図中の番号は、P2～49の
写真等の位置情報です。

- 町公共施設..... ①～⑭
- 町の主な見どころ等..... ①～⑳
- 文化財..... ①～㉕
- ※P5,26,27,42参照
- 学校・民間の子育て施設等... ●
- 民間施設..... ●



阿見町役場 ① 029-888-1111



うずら出張所 ② 029-841-1167



総合保健福祉会館「さわやかセンター」 ③
029-888-2940 029-888-2943



霞クリーンセンター ④ 029-889-0091



水道事務所 ⑤ 029-889-5151



中央公民館 ⑥ 029-888-2526



君原公民館 ⑦ 029-889-1363



かすみ公民館 ⑧ 029-888-8111



本郷ふれあいセンター ⑨ 029-830-5100



舟島ふれあいセンター ⑩ 029-840-2761



予科練平和記念館 ⑪ 029-891-3344



図書館 ⑫ 029-887-6331



稲敷広域消防本部 阿見消防署 ⑬
029-887-0119



うしくあみ斎場 ⑭ 029-830-9888



町の花 ● キク
Town flower - Chrysanthemum



町の木 ● サクラ
Town tree - Cherry blossom tree



町の鳥 ● ウグイス
Town bird - Bush warbler

姉妹都市



アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 スーペリア市



スーペリア市は、五大湖のひとつで世界最大の淡水湖(北海道とほぼ同面積)スベリオル湖の先端に位置するまちで、周辺地域には同湖のほか431もの湖が点在しています。人口は約28,000人、面積117平方キロメートルで、気候はスベリオル湖の影響で比較的温和、夏期でも平均気温は18.4℃前後であるが、冬は月平均気温が氷点下10℃を下回ります。

Superior City, State of Wisconsin, the United States of America

Superior City is located at the western tip of Lake Superior, the largest of the Great Lakes in the United States. It has a population is about 28,000, and encompasses 117 sq. km. Its average summer temperature is only 18.4℃, and its monthly winter average can drop below -10℃.

友好都市



中華人民共和国 広西壮族自治区 柳州市



柳州市は、中国南部にある広西壮族自治区の中部に位置する総人口348万人(市区人口は100万人)、総面積18,686平方キロメートル(市区面積は658.3平方キロメートル)の都市で、漢民族を主とした多民族が居住しています。

気候は日照と雨量も十分にあり、年平均気温は20℃前後と温暖です。

Liuzhou City, Guangxi Zhuang Autonomous Region, People's Republic of China

Liuzhou City is located in the central part of Guangxi Zhuang Autonomous Region in southern China. Its total population is 3.48 million, and its total area 18,686 sq. km. People of many different ethnicities, mainly Han Chinese, live in the city. The temperature is mild, at around 20℃ on a yearly average.



町ホームページをご活用ください!



阿見町のさまざまな情報は、パソコン・スマートフォン・タブレット等から町ホームページでご確認いただけます。

<http://www.town.ami.lg.jp/>



町章

全国から公募した約500点あまりの中の当選作。三浦明さん(当時仙台市在住)の作品です。「ア」を図案化し、3つ組み合わせて阿見をあらわし、町の「和」と「発展」の姿を象徴したものです。

(昭和37年3月12日制定)

- 非核平和宣言
- 暴走族追放宣言
- 飲酒運転追放ならびに
シートベルト・チャイルド
シート着用促進
- 青少年を覚せい剤等
薬物乱用から守る街
- 男女共同参画宣言都市



阿見町町村合併60周年を広く周知するため、将来を担う町立小中学校の児童・生徒を対象として、平成26年度に「阿見町町村合併60周年記念ロゴマーク」を公募し、応募作品582点の中から厳正な選考により、阿見中学校の黒木菜月さん(選考時は1年生)の作品が選ばれました。このロゴマークは、町の封筒やさまざまなイベントの周知などに活用されました。

町民憲章

わたくたちは、阿見町民であることに誇りと責任をもち、健康で、やすらぎと活力のある、住みよい町づくりをめざして、この町民憲章を定めます。

1. 自然を愛し、水と緑の
美しい町をつくりましょう
1. 知性と教養を高め、
文化の香り高い町をつくりましょう
1. 働くことに喜びをもち、
豊かな町をつくりましょう
1. 自らきまりを守り、力をあわせ、
明るい町をつくりましょう
1. 思いやりと感謝の心で、
あたたかい町をつくりましょう

(昭和60年11月1日制定)





予科練平和記念館開館5周年事業として平成27年度に製作された、
実物大模型の「零式艦上戦闘機二型(零戦)」
予科練平和記念館ホームページ <http://www.yokaren-heiwa.jp/>



茨城県阿見町勢要覧2015

発行年月日 ● 平成27年(2015年)12月

発行 ● 茨城県阿見町

編集 ● 秘書課 茨城県稲敷郡阿見町

中央一丁目1番1号

☎029-888-1111



町ホームページ

<http://www.town.ami.lg.jp/>

